全自動食器洗い機G6910SC
取扱説明書

特定保守製品

お客様の安全を確保し、機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、**必ず**この取扱説明書をお読みください。

ja-JP HG05 M.-Nr. 09 660 381

目次

目次

目次

各部の名称

本製品全体図

※型式によって仕様は異なります。

① 上段スプレーアーム

② カトラリートレイ

③ 上段バスケット

④ 中段スプレーアーム

⑤ 乾燥時の給排気口

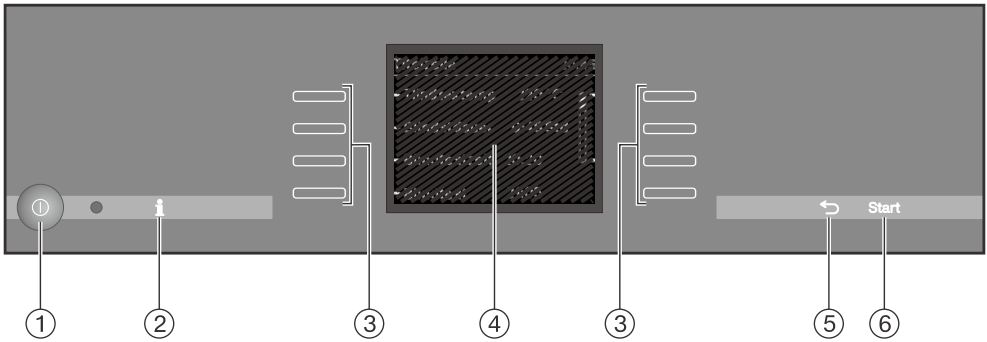
⑥ 下段スプレーアーム

⑦ トリプルフィルター

⑧ 型式表示シール

⑨ 乾燥仕上剤投入口

⑩ 洗剤投入口

操作パネル

① **電源スイッチ（ON/OFF）ⓘ**
本製品の電源を入れたり切ったりします。

② **情報センサー i**
表示されているメニューについての追加情報を表示します。

③ **選択センサー**
隣に表示されているオプションを選択します。
表示されている値を変更（増減）します。
他のメニューにスクロールします。
選択センサーは、有効な場合には点灯します。

④ **ディスプレイ**
詳細は、「ディスプレイ」を参照してください。

⑤ **「戻る」⮌ センサー**
前のメニューに戻るか、前に設定した値を削除します。

⑥ **「Start」（スタート）センサー**
選択されたプログラムを開始します。

各部の名称

ディスプレイ

一般

以下の機能を選択または設定できます。

- プログラム
- 追加オプション
- スタート予約タイマー
- Setting（設定）⚑ メニュー
- 情報

ディスプレイには以下の項目が表示されます。

- プログラム名
- プログラムの段階
- 現在時刻・日付
- プログラムの残り時間の目安
- 電力量・水の消費量（エコフィードバック）
- 該当するエラーメッセージ・情報

エネルギー節約のため、数分間の間に任意のセンサーを押さなかった場合、食器洗い機のスイッチが切れます。
電源スイッチ（ON/OFF）① を押すと、食器洗い機の電源が再び入ります。

ディスプレイで選択センサーの隣に表示される ━ は、その機能がそのセンサーで選択できることを示します。該当するセンサーが点灯します。

ディスプレイの右側の ┇ は、オプションまたはテキストがまだあることを示します。該当する点灯中の選択センサーを押すことで表示できます。

最後のオプションの後に、点線が表示されます。

OK は、メッセージの確認や設定の確定をしたり、次のメニューや他のレベルに移動したりするのに使用します。

現在選択されているオプションの隣に、チェックマーク ✓ が表示されます。

サブメニューを終了するには、「戻る」⮌ センサーを押します。
数秒間センサーを押さない場合、表示は前のレベルに戻ります。もう一度設定をし直す必要があります。

Setting **（設定）⚑ メニューでは、食器洗い機の電子的な設定を変更して、さまざまな要件に合わせます（「設定メニュー」を参照）。**

安全上のご注意

表　示	表　示　の　意　味
⚠ 警　告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。

■ 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例

禁　止（してはいけないこと）
具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。

強　制（必ずすること）
具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。

注　意（警告を含む）
具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

禁止行為	潜在的な危険・警告・注意
分解禁止	感電注意
水場、湿気の多い場所での使用禁止	機器に損害を与える可能性のある場合
接触禁止	発火注意
強制／指示	高温注意
電源接続に関する注意	破裂注意
必ずアース線を接続	指のケガに注意

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切な使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。

本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書には、設置、安全、使用、手入れに関する重要な情報が記載されています。

本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

本取扱説明書に記載されている事項を遵守しないことによる損害については、当社は責任を負いません。

⚠ 警　告

正しい用途

本製品は業務用ではありません。ご家庭での使用、またはそれに類似する職場や居住環境での使用を想定しています。

本製品は屋外での使用を想定していません。

本食器洗い機は、本取扱説明書で指定しているとおりの一般家庭向け製品として、食器およびナイフやフォークを洗浄するためにのみ使用してください。他の目的でのご使用は製造元のサポート対象外となり、危険を伴う場合があります。

身体的、感覚的、または精神的に介護を要する方、操作経験のない方、操作方法を理解していない方が本製品を使用する場合は、安全にお使いになれるよう周囲の方が操作中に十分配慮し、操作に伴う危険について説明するようにしてください。

警　告

お子様の安全

8 歳未満のお子様は、周囲に常に監督者がいる場合を除き、本製品に近づけないでください。やけど、感電、けがをする恐れがあります。

8 歳以上のお子様は、お使いになる前に安全な操作方法と操作に伴う危険について説明するようにしてください。

周囲に監督者のいない状況で、お子様が本製品の清掃やメンテナンスを行わないようにしてください。

本製品の使用中は、絶対に乳幼児を近づけず、目を離さないようにしてください。ケガを避けるために、食器洗い機で遊ばせたり、操作スイッチを押させたりしないでください。お子様はまだ目に見えない危険を理解してはいません。お子様が食器洗い機の中に閉じ込められてしまう危険があります。

また使用していない時は必ずドアを閉めてください。

警　告

窒息の恐れがあります。プラスチック・ラッピングなどのパッケージをお子様に近づけないでください。お子様がパッケージで遊んで巻き込まれたり、頭にかぶせて窒息したりする危険があります。

洗剤は、お子様の手の届かないところに保管してください。食器洗い機用洗剤には、刺激性の成分や腐食性の成分が含まれている場合があります。食器洗い機用洗剤を飲み込んだ場合、鼻、口、喉に炎症を起こしたり、呼吸ができなくなることがあります。ドアを開けているときは、お子様が食器洗い機に近づかないようにしてください。庫内に洗剤が残っている可能性があります。お子様が洗剤を飲み込んだり、吸い込んだりした場合は、すみやかに医師にご相談ください。

安全上のご注意

警　告

技術的安全性

お客様自身による設置、メンテナンス、修理は、大きな危険を引き起こす可能性があります。ミーレ認定の専門技術者にご依頼ください。

損傷の見られる食器洗い機は危険です。外観に損傷がないかどうかをチェックしてください。損傷の見られる製品を取り付けたり使用したりしないでください。

本製品の電気系統についての安全が保障されるためには、正しく接地（アース）する必要があります。故障や漏電のときに感電する恐れがあるのでこの基本的な安全要件を満たす必要があります。何か問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師に家屋内の電気配線の検査を依頼する必要があります。
不適切な接地工事による問題（感電事故など）については、当社は責任を負いません。

警　告

延長コードやマルチソケットを使用したたこ足配線で電源に接続するのはお止めください。これらを使用すると過熱などの恐れがあり、火災に至ることもあり、危険です。

本製品の後ろに電源コンセントが隠れないようにしてください。食器洗い機とのすき間が狭すぎて、プラグが圧迫されることにより、過熱する恐れがあります（火災の危険）。また電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、加工しないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

食器洗い機が損傷した場合は、すぐにスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お求めの販売店またはミーレ・ジャパンコンタクトセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・けがに至る恐れがあります。

改造はしないでください。また無資格者による修理は非常に危険です。火災・感電・けがの原因となります。このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。修理は、ミーレ認定の専門技術者のみが行う必要があります。専門技術者が行わない場合、修理後に生じる損傷は保証対象外になります。

注　意

本製品の電源プラグをコンセントに差し込む前に、ご使用の電圧と周波数が型式表示シールに記載された仕様に適合していることを確認してください。不明点がある場合は、資格を有する電気技師にご相談ください。

設置が完全に終了し、ドア開閉バランスのスプリングの調整が完了するまで、食器洗い機を電源に接続しないでください。

本製品は、必ず適切なコンセントを使って電源に接続してください。電源コンセントは、食器洗い機の設置後も簡単に手が届く状態にし、いつでも電源から切り離せるようにしてください。

安定していない場所（船上など）で本製品を使用しないでください。

凍結の恐れがある室内に食器洗い機を設置しないでください。ホースが凍結すると、破裂する場合があります。氷点を下回る温度では、電子制御装置の信頼性が損なわれる可能性があります。

給水用プラスチック製ケースには、電磁弁が含まれています。水につけないでください。

給水ホースには、電気の流れる導線が取り付けられています。切って短くすることはできません。

注　意

以下の条件件が満たされている場合、食器洗い機の防水システムが水による被害を防ぎます。

- 規定に従って設置されている。
- 何らかの不具合が生じた際、適切に食器洗い機の修理または部品の交換が行われている。
- 長い間使用しない場合（旅行の間など）、止水栓が閉められている。

防水システムは、本製品のスイッチが切られていても機能します。ただし、本製品が電源に接続されている必要があります。

作動給水圧は、0.1-1 MPa である必要があります。

本製品は、ガスレンジ、クッキングヒーターなどの調理レンジの下に取り付けないでください。レンジが発する高い放射熱により、本製品が損傷を受ける可能性があります。同様の理由から、通常、調理場にはないような熱を発する装置（火を使う暖房装置など）の横に本製品を設置しないでください。

安全上のご注意

注　意

ミーレ製の純正部品が使用されている場合のみ、本製品の安全基準の保証対象となります。部品の交換を行う場合は、純正部品のみ使用してください。

食器洗い機の設置、メンテナンス、修理を行う場合は、必ず食器洗い機を電源から切り離してから行ってください。（食器洗い機のスイッチを切りコンセントの電源プラグを抜きます。）

電源コードが損傷した場合は、必ずミーレが販売する専用コードに交換する必要があります。ミーレ指定の修理技術者にご依頼ください。

ゴキブリなどの害虫が出現しやすい環境では、本製品とその周辺を常に清潔な状態に保つように特に注意してください。ゴキブリなどの害虫を原因とする損傷は保証対象外です。

注　意

正しい設置方法

食器洗い機の設置および接続は、設置施工手順書に従って行ってください。

食器洗い機の設置前および設置中に、金属部品でケガをしないように注意してください。保護手袋を着けてください。

食器洗い機が正常に機能するには、水平に設置する必要があります。

安定性を確保するために、ビルトイン式の食器洗い機は、必ず十分に固定されているカウンターの下に設置してください。

ドア開閉バランスのスプリングは両側で均等に調整してください。ドアを 45 度の角度で開いたままにして、ドアが動かなければ、正しく調整されています。ドアがスプリングで固定され、外れて開かないようにすることが重要です。
正しく調整されたスプリングでご使用ください。

⚠ 警　告

正しい使用方法

食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後 30 分以上経過してから行ってください。やけどをする恐れがあります。

運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注　意

食器洗い機内で溶剤（ベンジンなど）を使用しないでください。爆発する恐れがあります。

食器洗い機用洗剤を吸い込んだり、飲み込んだりしないようご注意ください。食器洗い機用洗剤には、刺激性の成分や腐食性の成分が含まれている場合があります。食器洗い機用洗剤を飲み込んだ場合、鼻、口、喉に炎症を起こしたり、呼吸ができなくなることがあります。洗剤を飲み込んだり、吸い込んだりした場合は、すみやかに医師にご相談ください。

食器洗い機のドアが開いていると、ぶつかる場合があります。不用意に開けたままにしないようご注意ください。

開いているドアに座ったり、寄りかかったりしないでください。食器洗い機が傾いて、ケガをしたり、食器洗い機が損傷する可能性があります。

プログラム終了時は食器がかなり熱くなっている場合があります。取り出す前に、食器が扱いやすい温度に冷めるまでお待ちください。

長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

安全上のご注意

注　意

必ず市販の家庭用食器洗い機専用の洗剤および乾燥仕上剤をご使用ください。食器用台所洗剤は使用しないでください。

業務用や工業用の洗剤を使用しないでください。食器洗い機が損傷したり、有害な化学反応が起きる危険性があります。

粉末洗剤やリンス剤以外の液体洗剤を乾燥仕上剤投入口に入れないようご注意ください。乾燥仕上剤の容器が破損する恐れがあります。

プラスチック製の使い捨て容器、小物類、食器など、温水での洗浄に耐えられないプラスチック製品は、食器洗い機で洗わないでください。食器洗い機内の高温状態によって、溶けたり、変形したりすることがあります。

洗剤を入れる前に、洗剤の投入口が乾いていることをご確認ください。濡れている場合は、水気を拭き取ってください。湿っている洗剤投入口に洗剤を入れた場合、洗剤が固まってしまい、溶けきらないことがあります。

注　意

付属品

本食器洗い機では、ミーレの純正部品および付属品を使用してください。他のメーカー製の部品や付属品を使用した場合は、保証対象外となり、このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。

使用済み製品の廃棄処分

お子様が誤って閉じ込められないように、ドアロックを壊してください。本製品の廃棄に関しては、お住まいの地域の条例に従ってください。

梱包材の廃棄処分

梱包材は、輸送時に本製品を保護するようにデザインされています。輸送時の保護用の詰め物は、廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しているため、リサイクルすることを推奨します。

梱包材には、以下の素材が使用されています。

外材：

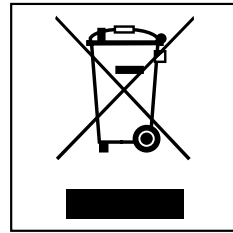
- リサイクル素材 100% 使用の段ボール、またはポリエチレン（PE）製のストレッチフィルム
- ポリプロピレン（PP）製の結束バンド

内材：

- 塩素およびフッ素を含まない発砲スチロール（EPS）
- 再生可能な森林から採取した天然木使用の底、蓋枠、および補強用板
- ポリエチレン（PE）製の保護ビニール

梱包材をリサイクルすることで、製造工程での材料の使用、また、埋め立て地での廃棄の量を削減することができます。

使用済み製品の廃棄処分

電気および電子機器の中には、貴重な素材が使用されていることがあります。また、取り扱いや廃棄方法を誤ると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れのある物質が含まれていることがあります。ただし、このような物質は製品が正常に機能するために不可欠なものです。したがって、不要になった製品は家庭ゴミとしては出さないでください。

不要になった製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。

処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

リサイクルのためのプラスチック分別ができるよう、製品の各プラスチックパーツには国際基準の記号が刻印されています。

環境保護のために

エネルギーを節約できる洗い方

本食器洗い機は、節水および節電効果の高い製品です。

以下に挙げるポイントに注意してご使用いただくと、本製品の経済性を最大限に活かすことができます。

– バスケットを上手く活用して食器を配置してください。ただし、つめこみ過ぎにご注意ください。

– 洗う食器の種類と汚れの程度に適したプログラムを選択してください。

– エネルギーを節約して洗うには、「ECO」（エコ）プログラムを選択します。このプログラムは、通常の汚れの食器を洗う際の節電および節水に最も効率的です。

– 洗剤の投入量については、洗剤の製造元の指示に従ってください。

– 粉末洗剤または液体洗剤をご使用の場合、洗う食器がバスケット全体の半分のときは、2/3 の洗剤量で済みます。

– ご家庭の水道システムに適合する場合は、本食器洗い機は、給湯に接続することができます。例えば、ソーラーエネルギーなど、省エネルギータイプの温水装置との接続を行うと、エネルギーの節約につながります。

  ただし、電力で温める場合は、冷水に接続することを推奨します。

エコフィードバック消費量表示

Consumption（エネルギー消費量）機能は、食器洗い機の電力量・水の消費量に関する情報を見るのに使用します（「設定メニューーエネルギー消費量（エコフィードバック）」を参照）。

以下の 3 種の情報を表示できます。

– プログラム開始前の消費量の目安

– プログラム終了時の実際の消費量

– 消費量合計

1. 消費量の目安

プログラムで必要な電力量・水の消費量の目安を表示できます。

■ ご希望のプログラムを選択します。

■ Estimated consumption（消費量予測）オプションを選択します。

電力量・水の消費量の目安がディスプレイに表示されます。

消費量の目安はバーチャートで表示されます。バーの数が多い（**III**）ほど、電力量・水の消費量が多くなります。

選択されたプログラムやオプションにより数値は異なります。

消費量表示は標準で点灯します。ただし、表示を消すこともできます（「設定メニューーエネルギー消費量（エコフィードバック）」を参照）。

2. 実際の消費量

実行されたプログラムの終了時に、電力量・水の実際の消費量を呼び出すことができます。

■ まず、「設定－エネルギー消費量（エコフィードバック）」メニューの Display consumption（消費量表示）オプションを有効にする必要があります。

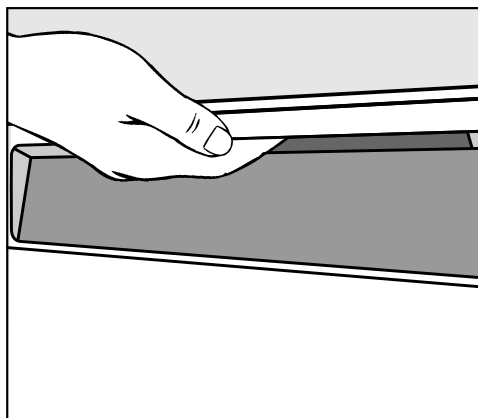
■ プログラム終了時に、Consumption（エネルギー消費量）オプションを選択し、OK を押して確定します。

実行されたプログラムが終了して電源を切ると、実際の消費量の数値が削除されます。

3. 消費量設定

Total Consumption（合計消費量）設定は、それまでの食器洗い機のプログラムで使用された電力量・水の消費量の合計を示します（「設定メニューーエネルギー消費量（エコフィードバック）」を参照）。

ドアの開け方

乾燥を伴うプログラム（「プログラム早見表」を参照）の最後になると、乾燥を促進させるために自動的にドアが少し開きます。
この機能は無効にすることもできます（「設定メニュー− AutoOpen（オートオープン）」を参照）。

■ 取っ手の下に手を伸ばして、ドアを手前に引きます。

■ ドアを完全に開くと、ロック機能が解除されます。

ドアロックピンが引っ込みます。

運転中にドアを開けると、すべての機能が自動的に中断します。

食器洗い機内の水が高温の場合、火傷の危険があります。
ドアは必要な場合にのみ開け、開ける場合は細心の注意を払って行ってください。

ドアの周りには物を置かないようにしてください。

ドアの閉め方

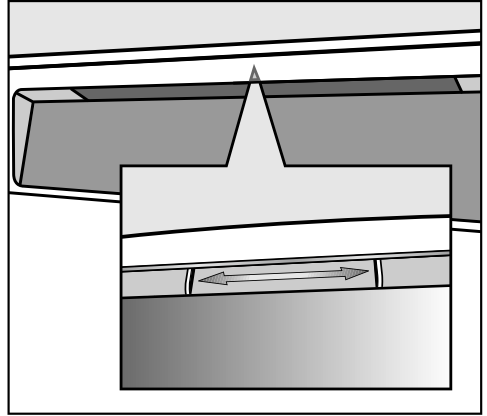
■ バスケットを奥まで押し込みます。

■ カチッとかみ合うまで、ドアを上に持ち上げます。

ドアが自動的に閉まります。

ケガの恐れがあります。
閉じているときにドアの内側に手を入れないでください。

チャイルドロック

お子様が食器洗い機のドアを開けるのを防ぐには、チャイルドロックを使ってドアをロックします。

■ ドアをロックするには、ドアの取っ手下のスライドを右にずらします。

■ ドアのロックを解除するには、スライドを左にずらします。

初めてお使いになる前に

基本設定

■ 電源スイッチ（ON/OFF）ⓘ を押して、食器洗い機の電源を入れます。

初めて食器洗い機の電源を入れたときは、「Welcome（ようこそ）」画面が表示されます。

言語

表示は自動的に言語設定画面に変わります。

■ 言語、そして必要であれば国を選択し、OK を押して確定します。

表示と操作についての詳細は、「設定メニュー」の中の該当箇所を参照してください。

設定された言語の隣に ✓ が表示されます。

日付

表示は日付設定画面に変わります。

ディスプレイには現在の日付・時刻も表示させることができます。

■ +/- を押して「年」を設定し、OK を押して確定します。

■ 次に「月」、「曜日」を設定し、OK を押して確定します。

該当するセンサーを押したままにしておくと、時間の数値を連続で増減できます。

時刻

表示は時刻設定画面に変わります。

Delay start（スタート予約）プログラムオプションを使用する前に、時刻を設定する必要があります。
ディスプレイには現在時刻も表示させることができます。

■ +/- センサーで「時」を設定し、OK を押して確定します。

■ さらに「分」を設定し、OK を押して確定します。

ディスプレイ

次に、ディスプレイが時刻表示の設定画面に変わります。

■ 必要な時刻表示を選択し、OK を押して確定します。

■ エネルギー消費量についてのメッセージを OK で確定します。

初めてお使いになる前に、以下のものを用意してください

– 家庭用食器洗い機専用洗剤

– 家庭用食器洗い機専用乾燥仕上剤

すべての食器洗い機は工場でテストされています。テストにより、製品に水が残ります。製品が使用済みということではありません。

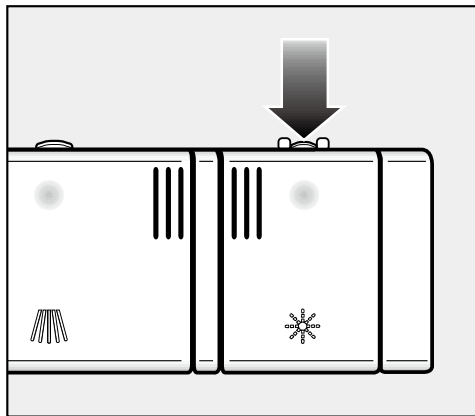
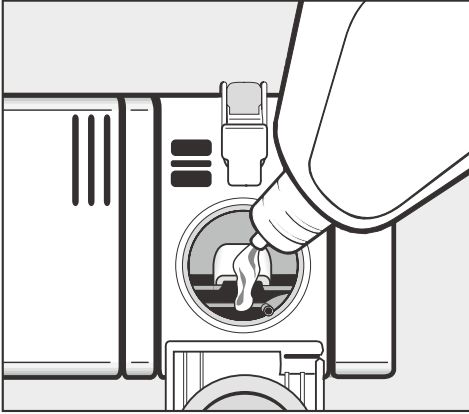
初めてお使いになる前に

乾燥仕上剤

乾燥仕上剤を使用すると、乾燥時の食器の水切れを良くし、水滴のあとが残るのを防ぐことができます。また、洗浄後の食器を早く乾かす効果もあります。
乾燥仕上剤は、乾燥仕上剤の容器がいっぱいになるまで注いでください。運転時には、設定した量が自動的に投入されます。

乾燥仕上剤投入口には、食器洗い機用の粉末洗剤や液体洗剤を入れないでください。投入口に深刻な損傷を与えます。家庭用食器洗い機専用乾燥仕上剤のみご使用になれます。

乾燥仕上剤があらかじめ配合されている洗剤をご使用になる場合は、乾燥仕上剤は必要ありません。

乾燥仕上剤の補給

■ 乾燥仕上剤投入口のフタの上にあるボタンを矢印の方向に押すと、カバーが開きます。

■ 乾燥仕上剤は、必ず開口部から見えるようになるまで補給します。

乾燥仕上剤の容器の容量は、約 110 ml です。

■ カチッという音がして所定の位置に収まるまで、カバーをしっかりと閉めます。きちんと閉まっていないと、洗浄中に水が乾燥仕上剤の容器に入ることがあります。

■ こぼれた場合は乾燥仕上剤を拭き取ります。次回プログラムを実行したときに、泡が立ちすぎるのを防ぐことができます。

最適な仕上がりになるように、乾燥仕上剤の投入量を調整することができます（「設定メニュー－乾燥仕上剤（リンスエイド)」を参照)。

「Rinse aid」（リンスエイド）補充のお知らせ

※ Insufficient rinse aid（リンスエイド不足）メッセージが表示された場合、乾燥仕上剤の容器には、プログラムを 2、3 回実行できる乾燥仕上剤しか残っていません。

■ 乾燥仕上剤は早めに補給してください。

■「OK」を押して確定します。

メッセージが消えます。

乾燥仕上剤があらかじめ配合されている洗剤をご使用になる場合は、この表示ランプをご希望に応じて無効にすることもできます。(「設定メニュー－ Rinse aid（リンスエイド）不足表示メッセージ」を参照)

乾燥仕上剤が配合されていない洗剤に切り替えるときには、乾燥仕上剤を補給し、不足メッセージも表示される設定に戻すようにすることが重要です。

食器の入れ方

注意点

食器をセットする前に、付着している残菜を落としてください。

流水で汚れを洗い落とす必要はありません。

食器洗い機では、灰、砂、ワックス、潤滑油、またはペンキで汚れたものを洗わないでください。灰は水に溶けず、庫内で分散します。ワックス、砂、油、ペンキなどは、食器洗い機を損傷させる恐れがあります。

食器類は、バスケットのどの場所にもセットできますが、以下の注意事項をお守りください。

- 食器および小物類を重ねた状態で入れないでください。
- 食器類は、水がすべての表面に当たるようにセットしてください。洗浄効果を高めます。
- すべての食器が安定した状態でセットされていることをご確認ください。
- カップ、グラス、鍋などのくぼんだものは、バスケットに伏せて入れてください。
- シャンパングラスなど、高さがあり細くくぼんだものは、水が十分に当たるように、バスケットの中央に入れてください。
- 幅のある食器は、水がしっかりと切れるような角度で置いてください。
- 食器の高さが高すぎたり、バスケットの下からはみ出している場合、スプレーアームの回転が妨げられることがあります。場合によっては、スプレーアームを手で回して、回転することをご確認ください。
- 小物類がバスケットから落ちないことをご確認ください。
  フタなどの小さなものは、カトラリートレイに入れてください。

人参、トマト、ケチャップなどの食品は、天然色素を含みます。それらの食品が大量に付着した食器を食器洗い機に入れると、プラスチック製品が変色する恐れがあります。この変色によって、プラスチック製品が変質することはありません。
銀食器を入れた場合も、プラスチック製品が変色する恐れがあります。

洗ってはいけない食器類

- 木製または部分的に木が使用されている小物類および食器：変色したり色あせしたりすることがあります。さらに、接着剤がはがれて木製の柄などが外れてしまう場合があります。
- 陶芸品やアンティーク製品、高価な花瓶や装飾付きガラス製品：食器洗い機で洗わないでください。
- 耐熱性のないプラスチック製品：食器洗い機内の高温状態によって、溶けたり、変形したりすることがあります。
- 銅、真鍮、錫、アルミニウム製品：変色したり、つやがなくなったりすることがあります。
- 上絵付けを施した陶器：何度も洗っているうちに色あせすることがあります。
- デリケートなガラス製品や鉛を含んだクリスタル製品：何度も洗うと曇ることがあります。
- 土鍋

以下の点にご注意ください。

銀製品用の磨き剤で磨かれた**銀製品**は、洗浄が終了した後も水気や水滴のあとが残ることがあります。これは、水切れが悪くなるためです。その場合は、柔らかい布で水気を拭き取ってください。

銀製品は、硫黄を含む食品と接触すると、変色することがあります。これに該当する食品には、卵黄、タマネギ、マヨネーズ、マスタード、豆類、魚、塩水漬けの魚、マリネなどがあります。

クッカーフード・グリースフィルターなどのアルミニウム製品には、業務用または工業用の苛性アルカリ洗剤を使用しないでください。
材質を傷め、極端な場合は、爆発のような化学反応（爆鳴気反応など）を起こす危険があります。

お奨め：食器および小物類をご購入の際は、食器洗い機に適応したものをお選びください。

グラス製品の取り扱い

- 何度も洗うと曇ることがあります。デリケートなグラス製品を食器洗い機で洗う場合は、必ず低温の洗浄プログラム（「プログラム早見表」を参照）またはグラス製品専用プログラムをご使用ください（モデルにより異なります）。他のプログラムに比べ、曇りの発生が少なくなります。
- 食器洗い機に適応したグラス製品をご購入ください。（例：リーデル製品など）
- ミーレケアコレクションのタブレットなど、グラス保護成分を含む洗剤を使用してください。
- グラス製品の取り扱いについて、詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

上段バスケット

食器および小物類の入れ方の例については、「食器の入れ方－入れ方例」をご覧ください。

安全上の理由から、必ず上段および下段バスケットを取り付けた状態で洗浄を行ってください（ただし、Tall items 65℃（ボトムソロ 65℃）プログラムが使用できる場合は除きます）。

■ 上段バスケットには、カップ、ソーサー、グラス、デザート皿など、小さくて軽く、デリケートな食器類をセットします。
浅い鍋やキャセロール皿も、上段バスケットに入れることができます。

■ スープレードル、ミキシングスプーン、長いナイフなど、長さのあるものは、上段バスケットの手前側に寝かせて入れます。

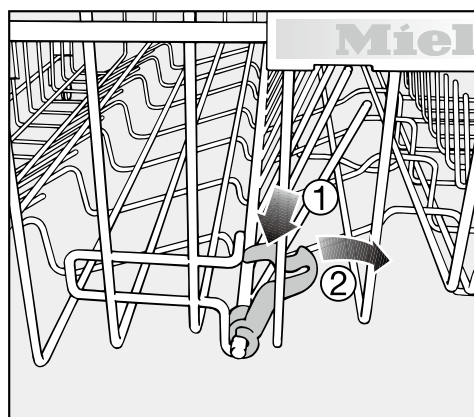
カップラック

■ 高さのある食器類を入れるスペースを作るために、ラックを上方向に上げることができます。

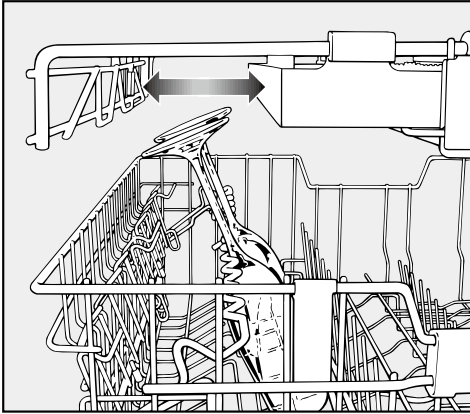
グラスは、洗浄中に倒れないように、カップラックに沿って並べることができます。

■ カップラックを下げ、グラスを立てかけます。

可倒式ピン

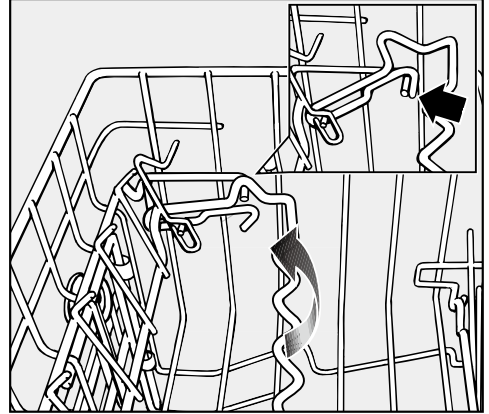
キャセロール皿など大きなものを入れるスペースを作るために、バスケット手前にあるピンを倒すことができます。

■ 黄色いレバーを押し下げ ①、ピンを倒します ②。

グラスサポートレール

高さのあるグラスや脚付きのグラスを倒れにくくします。

■ レールを下げ、高さのあるグラスを立てかけます。

■ カトラリートレイの側面をスライドさせて高さのあるグラスを入れるスペースを作ることもできます。

高さ調節

グラスサポートレールは、2 段階の高さに設定できます。

■ レールを上方向に持ち上げ、カチッと音がして必要な高さの位置に収まるまで押します。

小さなグラスやタンブラーには、低い方の設定を使用してください。

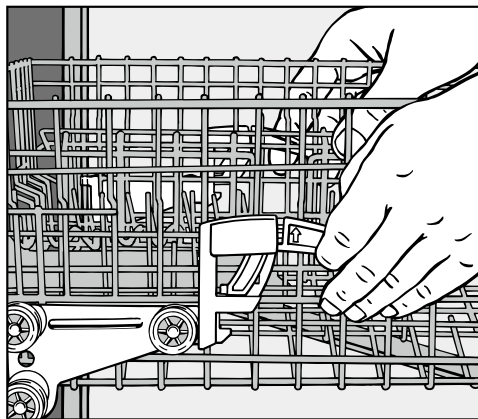
高さのあるグラスや脚付きのグラスには、高い方の設定を使用してください。

食器の入れ方

上段バスケットの高さ調節

上段バスケットまたは下段バスケットに高さのある食器を入れるスペースを作るために、上段バスケットの高さを約 2 cm の間隔で 3 段階に変更することができます。

上段バスケットを傾ける（一方の側を高くし、他方の側を低くする）こともできます。これは、深皿などに水が残るのを防ぐために便利です。ただし、バスケットをスムーズに庫内から出し入れできることをご確認ください。バスケットの高さ調節は、バスケットに食器類をセットする前に行うことをお奨めします。

■ 上段バスケットを引き上げます。

上段バスケットを上方向に調節するには、以下の手順を実行します。

■ 所定の位置に収まるまで、バスケットを持ち上げます。

上段バスケットを下方向に調節するには、以下の手順を実行します。

■ 上段バスケットの左右のレバーを引き上げます。

■ バスケットが希望の高さになるように調節してから、カチッという音がして所定の位置に戻るまでレバーをしっかり下げます。

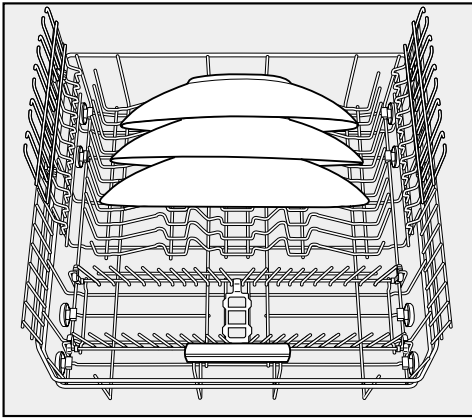
上段バスケットの設定位置に応じて、以下のサイズの皿を入れることができます。

上段バスケットの位置	皿の直径（cm）	
	上段バスケット	下段バスケット
上	15	31（35*）
中	17	29
下	19	27

* 斜めにすれば、直径 35 cm までの皿を入れることができます（「下段バスケット」参照）。

下段バスケット

食器および小物類の入れ方の例については、「食器の入れ方－入れ方例」をご覧ください。

■ 皿、大皿、片手鍋、ボールなど、大きくて重いものを入れます。
グラス、カップ、およびソーサーなどの小さな食器類を入れることもできます。下段バスケットには、薄くてデリケートなガラス製品を入れないでください。

■ 大きな皿は、下段バスケットの中央に入れます。

斜めにすれば、直径 35 cm までの皿を入れることができます。

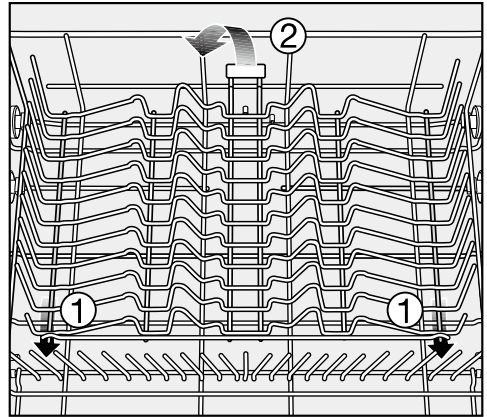
着脱式 マルチコンフォートエリアのラック

下段バスケットの後ろ側は、カップ、グラス、皿、鍋、フライパンなどを洗うときに使用します。

キャセロール皿など大きなものを入れるスペースを作るために、マルチコンフォートエリアのラックを取り外すことができます。

取り外し方

■ 黄色いレバーを前方向に押して取り外します。

取り付け方

■ 下段バスケットの縦ワイヤーの下にフックを差し込み、着脱部をはめ込みます ①。

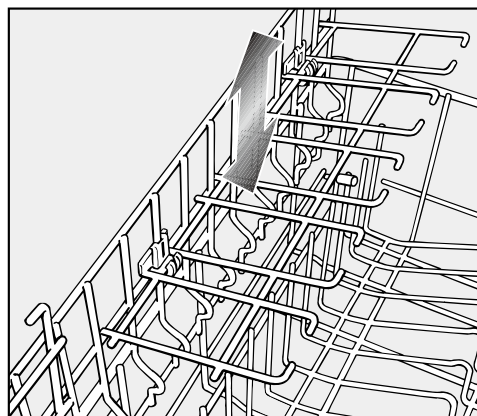
■ 所定の位置に収まるまで、ラックを押し下げます ②。

食器の入れ方

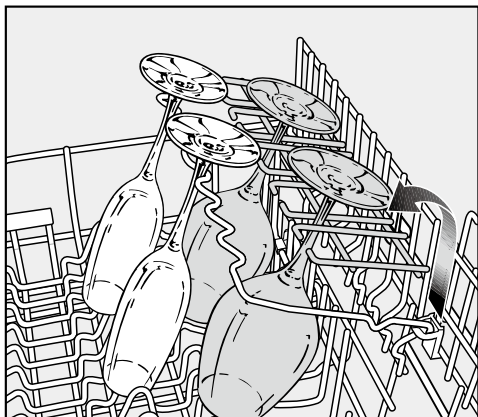
グラスホルダー

■ グラスホルダーは、高さのある食器類を入れるスペースを作るために、上に上げることができます。

■ ワイングラスやシャンパングラスなど高さのあるグラス製品は、グラスホルダーに立てかけたり、吊り下げたりすることができます。

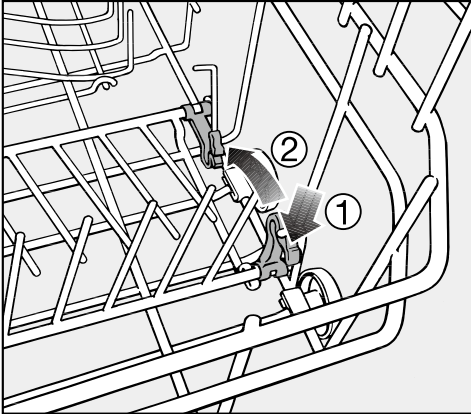
グラスホルダーの高さは調節できます。

■ カチッという音がして上部のつめが所定の位置に収まるまで、グラスホルダーが希望の高さになるようにスライドします。

グラスサポートレール

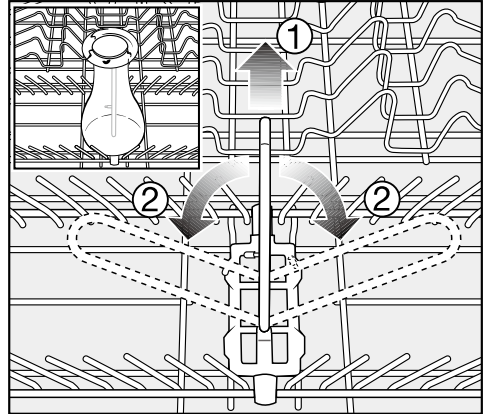
高さのあるグラスや脚付きのグラスを倒れにくくします。

■ レールを下げ、高さのあるグラスを立てかけます。

可倒式ピン

正面のピンは、皿、スープ皿、大皿、デザート皿、ソーサーを洗うときに使用します。

鍋、フライパンや皿など大きなものを入れるスペースを作るために、バスケット手前にあるピンは両列とも倒すことができます。

■ 黄色いレバーを押し下げ ①、ピンを倒します ②。

ボトルホルダー

ボトルホルダーは、牛乳瓶や哺乳瓶など細長い容器を洗うときに使用できます。

■ ボトルホルダーが要らない場合、図のように持ち上げてから ①、両側にたたみます ②。

食器の入れ方

小物類

3D カトラリートレイ

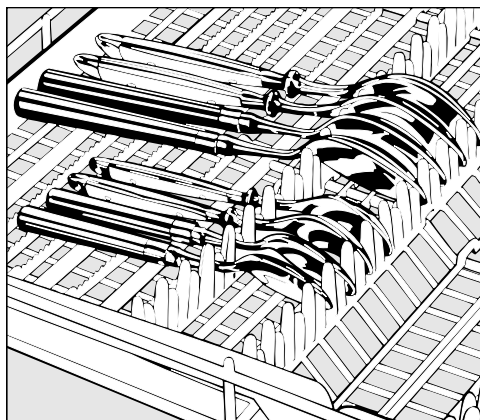
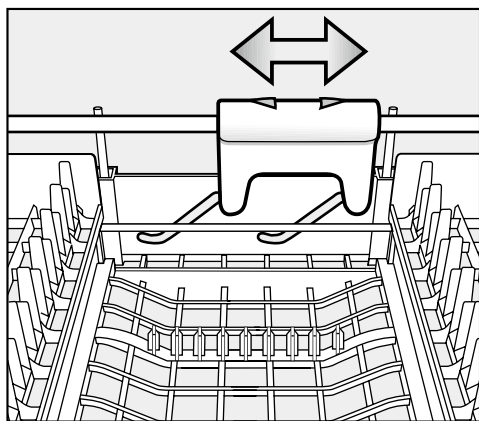
食器および小物類の入れ方の例については、「食器の入れ方－入れ方例」をご覧ください。

■ 小物類は、図のようにトレイに並べます。

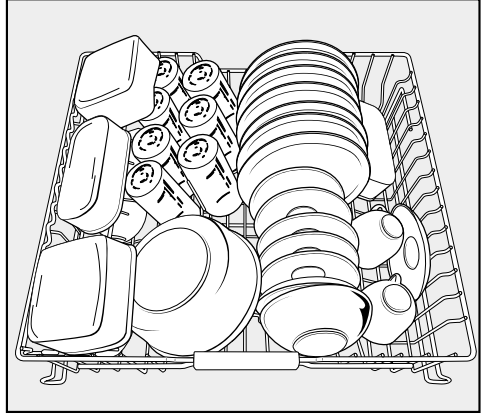
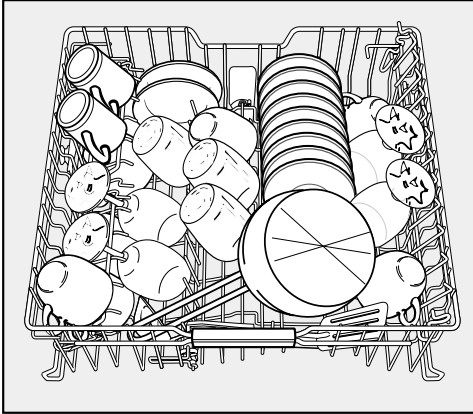
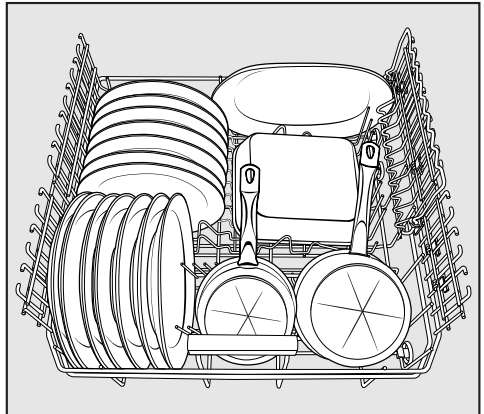
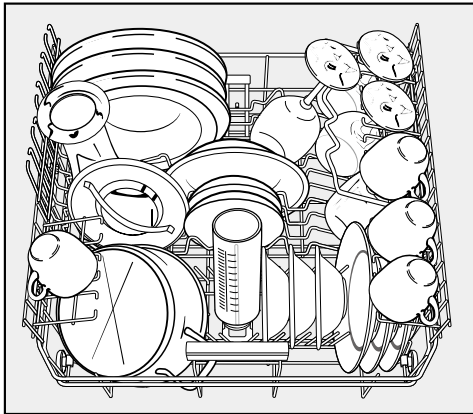
ナイフ、フォーク、スプーンなどを分類して入れると、取り出すときに手早く片付けられます。

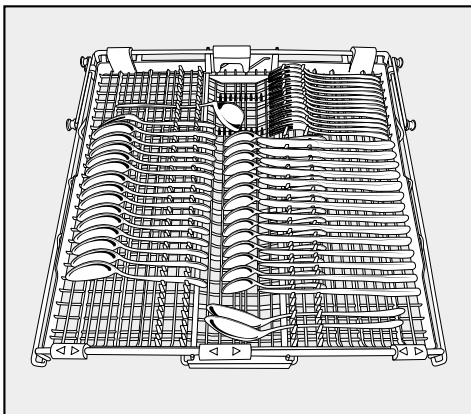
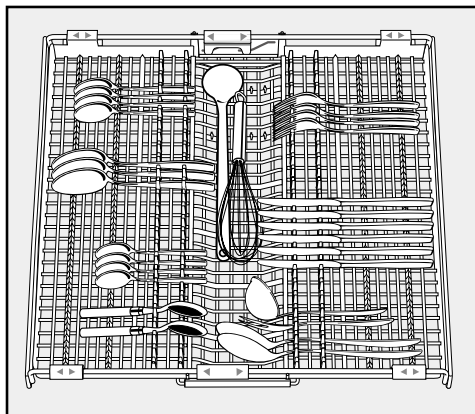
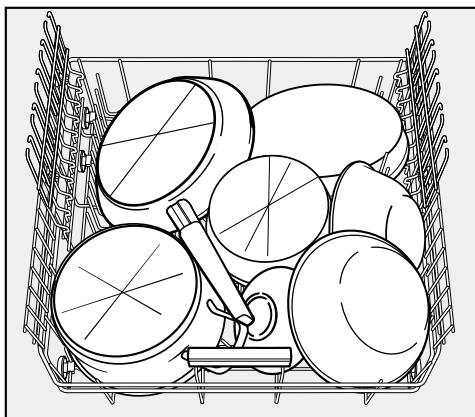
スプーンに水が残らないようにするため、スプーンはすくい取る部分をカトラリートレイの切り込み部分に入れるか、重ならないよう注意して伏せて置いてください。

高さのあるケーキサーバーなどが上段スプレーアームの回転を妨げないようにしてください。

上段バスケットに高さのある食器を入れられるように、トレイの側面部を中央に向けてスライドさせることができます。

スプーンの柄が切り込みの間に収まらない場合は、逆向きにして入れます。

黄色いスライドを動かしてカトラリートレイの中央部の高さを調節することで、サーバースプーンやレードルなど高さのある小物類を入れるスペースを作ることができます。

入れ方例

上段バスケット

下段バスケット

食器の入れ方

カトラリートレイ

汚れのひどい食器類

洗剤

必ず家庭用食器洗い機専用の洗剤をご使用ください。食器用台所洗剤は使用しないでください。

有効成分

最新の洗剤には、さまざまな有効成分が含まれています。最も重要な成分は以下のとおりです。

- リン酸塩。石灰化を防ぎます。
- アルカリ。乾いてこびりついた汚れの除去に役立ちます。
- 酵素。でんぷんを分解し、たんぱく質を浮かせます。
- 酸素を含む漂白剤。色染み(紅茶、コーヒー、トマトソースなど)を取り除きます。

多くの食器洗い機用洗剤は、酵素および酸素ベースの漂白剤を含む弱アルカリ性洗剤です。

洗剤の種類：

- 粉末洗剤および液体洗剤。これらの洗剤を使用する場合、食器類のサイズや汚れの程度に応じて、投入量を調節できます。
- タブレット洗剤。ほとんどの汚れに使用できます。

混合製品を使用することもできます。(「追加機能－洗剤エージェント」参照)
これらの製品には、洗剤の他に乾燥仕上剤なども含まれています。これらは「スリーインワン」として、またグラス・ステンレス鋼保護成分や強化洗剤など他の成分を含む場合は、「ファイブインワン」「セブンインワン」などがあります。
混合製品が、お住まいの地域の水の硬度に適しているかについては、製品のパッケージをご覧ください。
混合洗剤の洗浄および乾燥効果は場合によって異なることをご承知おきください。

洗浄および乾燥効果を最大限に発揮するには、ミーレの食器洗い機用洗剤と乾燥仕上剤を別々にご使用ください。「オプション」をご覧ください。

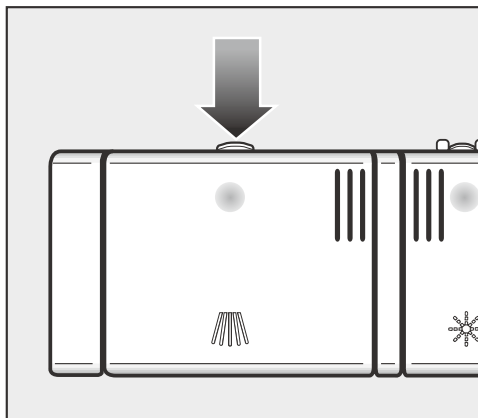
投入

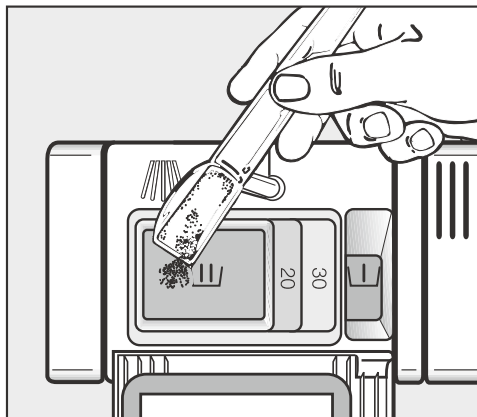
- パッケージに記載の製造元の推奨投入量に従ってください。
- 特に指示がない場合は、汚れの程度に応じて、投入容器 II に 20 ～ 30 ml の洗剤を入れます。汚れがひどい場合は、投入容器 I に少量の洗剤を追加することもできます。
- 「Quick wash 40℃」（クイックウォッシュ40℃）プログラムでは、タブレットが十分に溶けない場合があります。

パッケージに記載されている洗剤の使用量を守らないと、十分な洗浄効果が得られないことがあります。

食器洗い機用洗剤には、刺激性の成分や腐食性の成分が含まれている場合があります。食器洗い機用洗剤を飲み込んだ場合、鼻、口、喉に炎症を起こしたり、呼吸ができなくなることがあります。

粉末洗剤を吸い込んだり、食器洗い機用洗剤を飲み込んだりしないようご注意ください。洗剤を飲み込んだり、吸い込んだりした場合は、すみやかに医師にご相談ください。
洗剤などの家庭用化学薬品は、お子様の手の届かない場所に保管してください。ドアを開けているときは、お子様が食器洗い機に近づかないようにしてください。庫内に洗剤が残っている可能性があります。お子様が食器洗い機用洗剤に触れる危険を防ぐためには、プログラムを開始する直前に洗剤を入れ、ドアを閉めて、チャイルドロックをオンにします（チャイルドロック機能付きの場合）。

洗剤の入れ方

■ 洗剤投入口の上の開閉ボタンを押します。カバーが開きます。

プログラム終了後、カバーは開いた状態になっています。

■ 洗剤を投入口に入れ、カバーを閉めます。

■ 洗剤が湿って固まるのを防ぐため、使用後は洗剤パッケージの口をきちんと閉めてください。

投入量の目安

投入容器 I には最大 10 ml の洗剤が入ります。投入容器 II には最大 50 ml の洗剤が入ります。

投入容器 II には目安として、20、30 というマークが付いています。これらのマークは、ドアが水平に開いている状態でのおおよその量を ml で示しています。

電源を入れる

■ すべてのスプレーアームが無理なく回転することを確認します。

■ ドアを閉めます。

■ 止水栓が閉まっている場合は、開けます。

■ 電源スイッチ（ON/OFF）⏀ を押して、食器洗い機の電源を入れます。

メインメニューがディスプレイに表示されます。

「ECO」（エコ）プログラムの代わりに、最後に選択したプログラムを保存したい場合は、Memory**（メモリー）機能を有効にします。（「設定メニュー – Memory（メモリー）」を参照）**

プログラムの選択

食器類の種類と汚れの程度に応じてプログラムを選択してください。

プログラムの種類と使い方については、本書の「**プログラム早見表**」を参照してください。

■ プログラム選択センサーで、ご希望のプログラムを選択します。

ディスプレイがプログラムメニューに変わります。

ℹ センサーを押すと、現在選択しているプログラムについての詳細情報が呼び出されます。

ここで、選択したプログラムの追加オプションを選択できます（「追加機能」参照）。

別のプログラムを選択するには、「戻る」⮌ センサーを使用して、メインメニューに戻ります。

プログラムの開始

■「Start」（スタート）センサーを押します。

プログラムが開始します。ディスプレイにメッセージ Crockery can be added（食器の追加が可能）が表示されます。
このメッセージが表示されている間は、洗浄効果を損なわずに食器を追加することができます。

食器洗い機内の水が高温の場合、火傷の危険があります。
ドアを開ける場合は細心の注意を払って行ってください。

プログラムを取り消す場合は、プログラムが開始してから数分以内に行ってください。この時間を過ぎると、プログラムの重要な工程がいくつか省略されることがあります。

ディスプレイ

プログラムを開始するまで、ディスプレイには、選択したプログラムの所要時間の目安が時間と分で表示されます。プログラムの開始後は、プログラム終了までの残り時間が表示されます。

以下のアイコンが表示され、プログラムの段階を示します。

- プレウォッシュ（予備洗い）、つけおき洗い
- 本洗い
- 洗浄（中間すすぎ）
- 最終すすぎ
- 乾燥
- 終了

同じプログラムでも、表示される時間が異なることがあります。原因としては、給水温度、洗剤の種類、食器の量や汚れの程度、その他の要素が考えられます。

プログラムを初めて選択したときは、冷水を給水した場合の平均時間がディスプレイに表示されます。

「プログラム早見表」に記載されている時間は、標準的な食器類の量と水温でテストしたときの数値です。

プログラムを実行するたびに、新しい条件から所要時間が計算されます。

エネルギー節約

エネルギー節約のため、最後にセンサーを押してから、あるいはプログラムが終了してから 10 分後に、自動的に電源が切れます。

■ 電源スイッチ（ON/OFF）① を押すと、表示ランプとディスプレイが再び点灯します。

時刻表示が有効となっている場合、電源は自動的には切れません（「設定メニュー－時刻」を参照）。

プログラム進行中、スタート予約タイマー実行中、エラー発生時は、電源は切れません。

プログラムの終了

プログラムの終了時に、ブザー音が鳴ることがあります。

ディスプレイにメッセージ Prog. finished（プログラム終了）が表示され、ドアがわずかに開いている場合、プログラムが終了しています。

Display consumption（消費量表示）プログラム機能が有効な場合は、Consumption（エネルギー消費量）オプションを使用し、終了したばかりのプログラムの実際の電力量・水の消費量を確認できます（「環境保護のために－エコフィードバック消費量表示」を参照）。

乾燥ファンは、プログラムの最後に、引き続き数分間運転されることがあります。

これで食器洗い機から食器を取り出せます。

オートオープン機能を無効にしているが（「設定メニュー－ AutoOpen（オートオープン）」を参照）、プログラム終了時にはドアを開きたい場合は、ドアを完全に開いてください。
そうしないと、ファンが既に止まっているため、食器洗い機から出る蒸気によりカウンターの縁が損傷する恐れがあります。

電源を切る

プログラムが終了したら、以下の操作を行ってください。

■ 電源スイッチ（ON/OFF）Ⓘ を押して、食器洗い機の電源を切ります。

プログラム進行中に電源を切ると、プログラムが停止します。

スタート予約タイマー実行中に電源を切った場合も、プログラムが停止します。

休暇などで食器洗い機を長期間使用しない場合は、止水栓を閉めてください。

食器の取り出し方

食器が熱いと、壊れたり欠けたりしやすくなります。取り出す前に、食器が扱いやすい温度に冷めるまでお待ちください。

電源を切った後にドアを全開にすると、食器を早く冷ますことができます。

まず下段バスケットから取り出し、次に上段バスケット、最後にカトラリートレイの順に取り出します。
最初に下段から取り出すことで、上段バスケットとカトラリートレイの水滴が下段バスケットの食器に落ちるのを防ぐことができます。

プログラムの中断

プログラムは、ドアを開くと中断します。
再びドアを閉めると、プログラムは中断したところから続行されます。

食器洗い機内の水が高温の場合、火傷の危険があります。
ドアは必要な場合にのみ開け、開ける場合は細心の注意を払って行ってください。ドアを再び閉める前に、約 20 秒間ドアを半開きにします。これによって庫内の温度を補正できます。その後、カチッとかみ合うまで、ドアをしっかりと押してください。

プログラムの変更

洗剤の容器のフタがすでに開いている場合は、プログラムの変更を行わないでください。

プログラムがすでに開始されている場合、以下の手順でプログラムを変更することができます。

■ 「戻る」⮌ センサーを押します。

■ Cancel the programme?（プログラムキャンセル？）を Yes（はい）で確定します。

プログラムが取り消されます。

■ Main menu（メインメニュー）を選択します。

ディスプレイがメインメニューに戻ります。

■ ご希望のプログラムを選択し、開始します。

追加オプション

選択したプログラムの追加オプションを選択できます。

■ 電源スイッチ（ON/OFF）Ⓘ を押して、食器洗い機の電源を入れます。

■ プログラムを選択します。

■ Extras（追加）オプションを選択します。

プログラムで使用できる追加オプションがディスプレイに表示されます。
選択されたプログラムで使用可能なオプションには、その前に横線が示され、その隣にあるセンサーが光ります。

■ ご希望の追加オプションを選択します。

選択した追加オプションの隣にチェックマーク ☑ が表示され、そのオプションが設定されていることを示します。

■ 追加オプションの選択をキャンセルするには、該当するセンサーを再び押します。

■ 追加オプションの選択が終わったら、OK で確定します。

ディスプレイがプログラムメニューに戻ります。
プログラムメニューに、選択した追加オプションの数（4 つあるうちの「1」など）が表示されます。

各プログラムに対し選択した追加オプションを保存できます（「設定メニュー－ Save extras（追加保存）」を参照）。

Short（ショート）

Short（ショート）追加オプションでは、この機能を使用できるプログラムの所要時間を最大 30%短縮できます。

この機能を選択した場合、最大限の洗浄効果を得るために、電力消費率はやや高くなる可能性があります。

Energy Save（エコノミー）

Energy save（エコノミー）追加オプションでは、この機能を使用できるプログラムのエネルギー消費を最大 20% 削減できます。

この機能を選択した場合、最大限の洗浄効果を得るために、プログラムの所要時間は長くなります。

Intensive lower basket（下段インテンシブ）

Intensive lower basket（下段インテンシブ）追加オプションを使用できるプログラムでは、下段バスケットの洗浄効果が上がります。

下段バスケットでの洗浄の所要時間が長くなり、それに伴い電力量・水の消費量がわずかに増えることがあります。

Extra dry（エクストラドライ）

Extra dry（エクストラドライ）追加オプションでは、この機能を使用できるプログラムの乾燥具合を改善できます。

ファン運転時間が長くなり、最終仕上げの水温が上昇するため、エネルギー消費量は大きくなります。

追加機能

Soak（つけおき洗い）

Soak（つけおき洗い）追加オプションでは、食器をつけおきし、頑固な汚れを浮かせます。

電力量・水の消費量は大きくなります。

粉末状の食器洗い機用洗剤をお使いになる場合、投入容器 I に約 5g を投入します。

Pre-wash（予備洗い）

Pre-wash（予備洗い）追加オプションでは、軽い汚れを取り除きます。

予備洗いをすると、プログラム時間が長くなり、電力量・水の消費量は大きくなります。

洗剤エージェント

最適な洗浄効果を得るために、本製品はプログラムシーケンスをご使用の洗剤に自動的に合わせます。プログラムによっては、運転時間とエネルギー消費が多少異なる可能性があります。

乾燥仕上剤があらかじめ配合されている洗剤をご使用になる場合は、この表示ランプをご希望に応じて無効にすることもできます。（「設定メニュー－ Rinse aid（リンスエイド）不足表示メッセージ」参照）これにより洗剤エージェント機能が影響を受けることはありません。

再び乾燥仕上剤を使用する場合は、不足表示メッセージをオンにしてください。

EcoStart（エコスタート）付きスタート予約タイマー

プログラム開始を予約する手段として 3 つの方法があります。プログラムの開始時間または終了時間を予約することができます。EcoStart（エコスタート）機能を使用し、時間帯によって変わる電気料金を有効に活用することもできます。

「スタート予約タイマー」機能を使用する場合、洗剤を入れる前に、洗剤の投入口が乾いていることをご確認ください。濡れている場合は、布で水気を拭き取ってください。投入口が濡れていると、粉末洗剤が固まって投入口に付着し、溶けきらない場合があります。
「スタート予約タイマー」を選択した場合、液体洗剤は使用しないでください。プログラムの開始前に庫内に流れ込むことがあります。

お子様が食器洗い機用洗剤に触れないように：
プログラムを開始する直前（OK を押す前）まで洗剤を洗剤投入口に入れないでください。また、チャイルドロックをオンにしてください。

- 電源スイッチ（ON/OFF）ⓘ を押して、食器洗い機の電源を入れます。
- メインメニューからご希望のプログラムを選択します。
- プログラムメニューから Delay start（スタート予約）オプションを選択します。

Start at（開始：）、Finsh at（終了：）、EcoStart（エコスタート）の 3 つの選択肢があります。

- ご希望の選択肢を選択します。

ご希望の時間を選択します。

時間設定のとき、数秒間センサーに触れない場合、表示は前のメニューに戻ります。もう一度設定をし直す必要があります。
+/– センサーに触れ続けると、時間は自動的に減少または増加します。

時刻表示が消えている場合（「設定メニュー－時刻」参照）、10 分後に時間ディスプレイが消えます。
数分後に電源スイッチ（ON/OFF）ⓘ を押すと、ディスプレイが再び表示されます。

追加機能

Start at（開始時間）

Start at（開始：）機能を使って、プログラムを開始する時刻を設定します。

■ +/- センサーで「時」を設定し、OK を押して確定します。

「時」が保存され、「分」の数字が強調されます。

■ +/- センサーで「分」を設定し、OK を押して確定します。

ディスプレイがプログラムメニューに変わります。

■ OK を選択してプログラムを開始します。

「Start」（スタート）表示ランプが点灯します。プログラム名と予約タイマーの時間がディスプレイに表示されます。

設定した時間になると、選択したプログラムが自動的に開始します。

Finish at（終了時間）

Finish at（終了：）機能を使って、プログラムを終了する時刻を設定します。

■ +/- センサーで「時」を設定し、OK を押して確定します。

「時」が保存され、「分」の数字が強調されます。

■ +/- センサーで「分」を設定し、OK を押して確定します。

ディスプレイがプログラムメニューに変わります。

■ OK を選択してプログラムを開始します。

プログラム実行時間が長すぎて、設定時刻までに終了できない場合は、メッセージが表示されます。

「Start」（スタート）表示ランプが点灯します。プログラム名と予約タイマーの時間がディスプレイに表示されます。

設定した時間になると、選択したプログラムが自動的に開始します。

EcoStart（エコスタート）

EcoStart（エコスタート）機能を使用し、時間帯によって変わる電気料金を有効に活用することもできます。このオプションを使用する前に、最大 3 つの時間帯の電気料金表を設定する必要があります（「設定メニュー－EcoStart（エコスタート）」を参照）。
選択されたプログラムを遅くとも終了させたい時間を設定します。
設定された時間内で、最も安い時間帯で、自動的にプログラムを開始します。

■ +/- センサーで「時」を設定し、OK を押して確定します。

「時」が保存され、「分」の数字が強調されます。

■ +/- センサーで「分」を設定し、OK を押して確定します。

ディスプレイがプログラムメニューに変わります。

■ OK を選択してプログラムを開始します。

選択されたプログラムの開始時刻の目安がディスプレイに表示されます。
スタート表示ランプが点灯し、プログラムが開始したことを確認できます。

最安の料金時間帯になると、選択したプログラムが自動的に開始します。設定した終了時間内に終了します。

設定時刻の変更または削除

表示されている開始時刻が来る前に、設定時刻やプログラムを変更できます。

■ Change（変更）オプションを選択します。

ディスプレイが選択メニューに戻ります。

■ Delay start（スタート予約）を選択します。

■ Start at（開始：）、Finish at（終了：）、または EcoStart（エコスタート）を選択します。

■ Reset（リセット）オプションを選択し、OK を押して確定します。

ディスプレイがプログラムメニューに変わります。

ここで、プログラムを選択して開始できます。

プログラム早見表

プログラム	工程				
	プレウォッシュ（予備洗い）	本洗い ℃	すすぎ	最終すすぎ ℃	乾燥
ECO（エコ）[1]		51	X	48	X
Sensor wash（センサーウォッシュ）	変更可能な工程。 食器類の量や食品による汚れの程度に応じたセンサー制御調整				
	必要に応じて	47-65	必要に応じて	57	X
Normal 55 ℃（ノーマル 55℃）	X	55	X	60	X
Intensive 75 ℃（インテンシブ 75℃）	2X	75	X	60	X
Sensor wash gentle 🍷（ジェントル）	X	44	X	57	X
Quick wash 40 ℃（クイックウォッシュ 40℃）		40	X	45	X
Hygiene（高温洗浄・すすぎ）		69	2X	70	X
Extra quiet（エクストラクワイエット）		46	X	64	X
SolarSave（ソーラーセーブ）	2X	X	X	X	X
Pasta/Paella（パスタ／パエリア）	X	74	X	60	X
Tall items 65 ℃（ボトムソロ 65 ℃）	X	65	X	60	X
Glasses warm（ビールジョッキ 湯）		34	X	54	
Maintenance programme（庫内洗浄）		75	2X	70	X

[1] このプログラムは、通常の汚れの食器を洗う際の節電および節水に最も効率的です。

消費量 [2]			時間 [2]	
電力		水		
水道水との接続 15 ℃ kWh	給湯との接続 55 ℃ kWh	リットル	水道水との接続 15 ℃ 時：分	給湯との接続 55 ℃ 時：分
0.84	0.49	9.7	3:19	3:09
0.70 [3] -1.30 [4]	0.50 [3] -0.85 [4]	6.5 [3] -16.0 [4]	1:25-2:45	1:20-2:35
1.10	0.70	14.0	1:59	1:47
1.45	0.95	15.0	2:54	2:40
0.90	0.45	13.5	1:53	1:42
0.65	0.25	11.0	0:46	0:35
1.60	1.20	13.5	2:17	2:05
1.10	0.80	10.5	4:48	4:38
―――	0.05	27.5	―――	1:29
1.45	0.95	13.5	2:24	2:10
1.15	0.65	14.5	1:52	1:39
0.75	0.40	10.5	0.52	0:42
2.10	1.35	21.5	1.56	1:34

[2] 上記の数値は、EN 50242 に従って算出したものです。実際には、各状況や、センサーに記録されているデータにより、数値は異なります。示されている時間は、ご家庭の状況を反映します。追加機能を選択することによっても、消費量やプログラム時間は変わります。（「追加機能」参照）

[3] 軽い汚れのものを少量入れた場合

[4] 汚れのひどいものを満杯に入れた場合

プログラム早見表

[1] ポテト類、パスタ、ごはん、シチューなどは、でんぷんを多く含みます。肉、魚、卵、焼き料理などは、タンパク質を多く含みます。

プログラム	洗剤 投入容器I [2]	投入容器II [2]
Sensor wash（センサーウォッシュ） +short（ショート）	–	25 ml または 1タブレット
Quick wash 40 ℃（クイックウォッシュ40℃） +short（ショート）	–	20 ml または 1タブレット [3]
Sensor wash gentle（ジェントル） +short（ショート）	–	20 ml または 1タブレット
Extra quiet（エクストラクワイエット）	–	25 ml または 1タブレット [3]
ECO（エコ） +short（ショート）	–	25 ml または 1タブレット
Normal 55 ℃（ノーマル55℃） +short（ショート）	–	25 ml または 1タブレット
Intensive 75 ℃（インテンシブ75℃） +short（ショート）	10 ml	25 ml または 1タブレット
Hygiene（高温洗浄･すすぎ）	–	25 ml または 1タブレット

[2]「操作ー洗剤」を参照。

[3] タブレットは完全に溶けない場合があります。

プログラム早見表

追加プログラム ⧉

SolarSave（ソーラーセーブ）

このプログラムでは、水を温めません。最低45℃の給水温度が必要です（「給水 / 排水の接続－給水」を参照）。通常の、少し乾いた程度の残菜が付着した食器やグラス製品に適しています。

Pasta/Paella（パスタ／パエリア）

小物類、鍋、フライパン、日用陶磁器をまとめて、つけおき時間を長くするプログラムです。パスタ、米、ジャガイモなどでんぷん質を含む汚れに特に適しています。

Tall items 65 ℃（ボトムソロ 65 ℃）

非常に大きい耐熱製品用（深い鍋など）のプログラムです。このプログラムでは、上段バスケットを取り除き、下段バスケットに大きい製品を入れられるようにします。通常の、少し乾いた程度の残菜を取り除く動作になります。

Glasses warm（ビールジョッキ 湯）

乾燥仕上剤なしで洗い、乾燥工程を省きます。泡を立たせる必要があるビール用グラスを洗うのに特に適しています。

Maintenance programme（庫内洗浄）

庫内は、大部分が使用過程で汚れが落ちます。汚れが庫内で蓄積した場合は、何も入っていない状態で「Maintenance programme（庫内洗浄）」を実行することで取り除くことができます。このプログラムは、ミーレの食器洗い機庫内洗浄剤などのケア製品を使用して庫内を洗浄するためのものです（「オプション－食器洗い機お手入れ製品」を参照）。パッケージに記載の指示に従ってください。

食器洗い機は定期的にお手入れしてください(目安:4 ～ 6 ヶ月ごと)。定期点検によって、故障や問題の発生を防ぐことができます。

食器洗い機の表面は、こすったりぶつけたりすると、傷がつく恐れがあります。
不適切な洗剤に触れると、表面が変形または変色することもあります。

庫内のクリーニング

庫内は、常に正しい量の洗剤が使用されていれば、自然にクリーニングされています。

ただし、庫内にカルキまたは油汚れの付着が見られた場合は、ミーレの食器洗い機庫内洗浄剤で落とすことができます。パッケージに記載の指示に従ってください。

低温プログラム（50℃以下）を主に使用する場合、庫内でバクテリアや不快臭が発生する可能性があります。これを防ぐため、本製品は、何度か低温プログラムを使用後、選択したプログラムの最終すすぎにおいて、自動的に温度を上げます。

■ 庫内のフィルターも定期的に洗浄してください。

ドアとドアパッキンのクリーニング

庫内の外側に付着した残菜にはスプレーアームの水が届かず洗浄できないため、ドアパッキンとドアの両サイドの表面にカビが増殖する場合があります。

■ ドア内側のドアパッキンは、湿らせた布で定期的に拭き、付着した汚れを取り除きます。

■ 食器洗い機のドアを閉じる前に、ドアの両サイドに付着した残菜を拭き取ってください。

掃除とお手入れ

食器洗い機表面のクリーニング

**汚れを放置しておくと落とせなくなる可能性があり、表面が変形または変色する原因になります。
汚れはすぐに拭き取ってください。**

■ 本製品の表面は、お湯に溶かした食器用洗剤をスポンジにつけて掃除します。その後柔らかい布で拭き取ってください。
洗剤をつけずに湿らせたマイクロファイバークロスもご使用になれます。

表面の損傷を防ぐため、以下のものは使用しないでください。

– ナトリウム化合物、アンモニア、酸、塩素系漂白剤を含む洗剤
– 酸化膜スケール除去剤を含むクリーナー
– 粉またはクリーム状の研磨剤
– 溶剤を含むクリーナー
– ステンレス用の洗剤
– 食器洗い機用クリーナー
– オーブン用スプレー
– ガラス用クリーナー
– 研磨剤入りの硬いスポンジやブラシ（鍋磨き用スポンジなど）
– メラミンスポンジ
– とがった金属べら
– 金属たわし
– スチーム式クリーナー

トリプルフィルターの点検

庫内の底にあるトリプルフィルターは、洗浄水に含まれる大きなゴミやカスをろ過します。これにより、これらのゴミやカスが循環システムに入り込み、スプレーアームから再び庫内に戻されるのを防ぎます。

必ずすべてのフィルターを取り付けた状態で食器洗い機を運転してください。

フィルターは、時間が経つとゴミやカスが溜まり、詰まることがあります。ゴミやカスが溜まるまでの時間は、使用状況によって異なります。

工場設定では、プログラムサイクル 50 回ごとに 1 回、ディスプレイにメッセージ Check filters（フィルターチェック）が表示されます。

このメッセージが表示される間隔を、プログラムサイクル 30 ～ 60 回の間で設定できます（「設定メニュー－ Check filters（フィルターチェック）」を参照）。

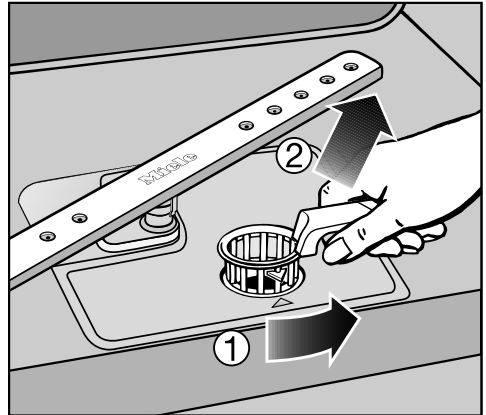
■ トリプルフィルターをチェックします。

■ 必要に応じて掃除します。

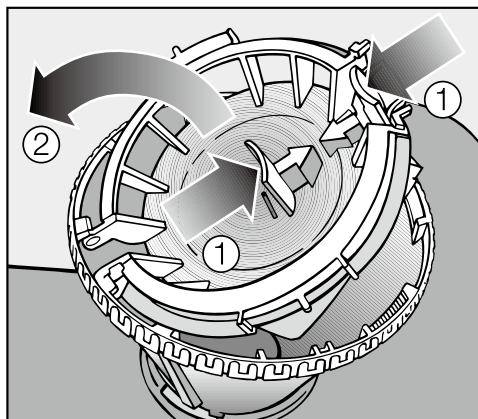
■ 次に、メッセージを OK で確定します。

メッセージが消えます。
ディスプレイがプログラム選択メニューに変わります。

トリプルフィルターのクリーニング

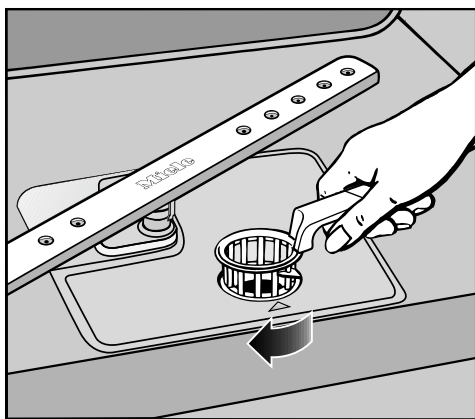
■ 食器洗い機の電源を切ります。

■ ハンドルを反時計回りに回して、トリプルフィルターのロックを外します ①。

■ トリプルフィルターを持ち上げ、食器洗い機から取り出します ②。ゴミやカスを取り除き、フィルターを流水でよく洗い流します。
必要な場合は、ナイロンブラシを使用してください。

フィルターを掃除する際には、大きなゴミやカスが循環システムに入らないようにしてください。詰まってしまい、故障の原因となります。

トリプルフィルターのカバーを開けて、内側を掃除します。

■ 図の矢印の方向につめを同時に押し ①、カバーを開けます ②。

■ すべてのフィルターを流水ですすぎます。

■ つめがかみ合うようにカバーを閉めます。

■ トリプルフィルターを庫内の底に水平になるように戻します。

■ ハンドルを時計回りに回して、トリプルフィルターを所定の位置にロックします。

トリプルフィルターは、必ず所定の位置に正しく固定してください。
適切に取り付けられていないと、大きなゴミやカスが循環システムに入って詰まってしまい、故障の原因となります。

スプレーアームのクリーニング

スプレーアームの噴水口や軸受けに、残菜が詰まることがあります。そのため、スプレーアームは、定期的に点検し、掃除してください（約4～6ヶ月ごと）。

■ 食器洗い機の電源を切ります。

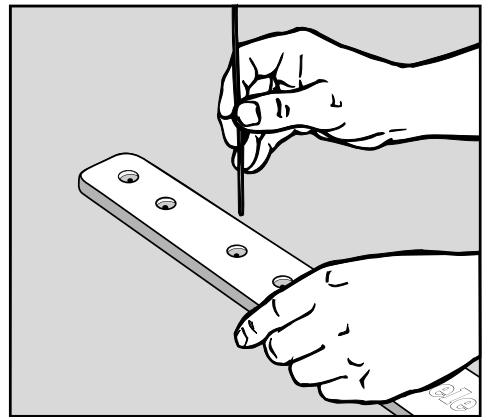
以下の手順に従って、スプレーアームを取り外します。

■ カトラリートレイを取り外します。

■ **上段**スプレーアームを押し上げ、ネジにかみ合わせます。スプレーアームを時計回りに回して外します。

■ **下段**スプレーアームを強く上に引き上げて取り外します。

■ **中段**スプレーアームを押し上げ ①、ネジにかみ合わせます。スプレーアームを時計回りに回して外します ②。

■ 下段バスケットを引き出します。

■ 先のとがったもので噴水口に詰まっている食べ物のカスをスプレーアームの中に押し入れます。

■ 流水でよく洗い流します。

■ スプレーアームを元に戻し、無理なく回転することを確認します。

こんなとき、どうしたらいい？

本製品をご使用いただくにあたって、トラブルが生じた場合は、以下のトラブルシューティングガイドを参考にして対応してください。小さな問題は簡単に解決していただけます。

ただし、下記の注意点には十分ご留意ください。対応後も正常に機能しない場合や判断が難しい場合は、ミーレ・ジャパンコンタクトセンターまでお気軽にお問い合わせください。

お客様自身による修理や不適切な修理は、ケガや本製品の損傷を引き起こす可能性があります。
電気機器の修理は、必ず地域および国の安全基準に厳密に従って、適任な有資格者が行わなければなりません。正規の修理技術者以外による作業によって生じた損害は、保証対象外となります。

技術的な問題

問題	原因および対策
電源スイッチ（ON/OFF）① で食器洗い機の電源を入れても、ディスプレイが点灯しない。	本製品の電源プラグが入っていません。 ■ プラグをコンセントに差し込んで、電源を入れます。
	ヒューズが切れています。 ■ ブレーカーを戻します。
プログラムの途中で食器洗い機が停止する。	ヒューズが切れています。 ■ ブレーカーを戻します。 ■ ヒューズが再び切れた場合は、コンタクトセンターまでお電話でお問い合わせください。

問題	原因および対策
ブザーが鳴る。 **以下のエラーメッセージがディスプレイに表示される。**	問題の解決に取りかかる前に、以下の操作を行います。 ■ 電源スイッチ（ON/OFF）① を押して、食器洗い機の電源を切ります。
⚠ Technical Fault FXX **（テクニカルエラー FXX）**	技術的な障害が発生している可能性があります。 数秒後、以下の操作を行います。 ■ 再び食器洗い機の電源を入れます。 ■ ご希望のプログラムを選択します。 ■「Start」（スタート）センサーを押します。 再びエラーメッセージが表示される場合は、技術的な障害が発生しています。 ■ コンタクトセンターまでお電話でお問い合わせください。
Waterproof **（ウォータープルーフエラー）**	防水システムが反応しました。 ■ 止水栓を閉めます。 ■ コンタクトセンターまでお電話でお問い合わせください。
⚠ Technical Fault F78 **（テクニカルエラー F78）**	循環ポンプでエラーが発生しました。 ■ 電源スイッチ（ON/OFF）① を押して、食器洗い機の電源を切り、30 秒以上待ちます。 ■ 再び食器洗い機の電源を入れます。 ■ ご希望のプログラムを選択します。 ■「Start」（スタート）センサーを押します。 再びエラーメッセージが表示される場合は、技術的な障害が発生しています。 ■ コンタクトセンターまでお電話でお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

給水のエラー

問題	原因および対策
ブザーが鳴る。 以下のエラーメッセージがディスプレイに表示される。	
Water inlet fault. Please open the stopcock **（給水エラー 水栓を開けて下さい）**	止水栓が閉まっています。 ■ 止水栓を完全に開けます。
Water intake **（給水）**	問題の解決に取りかかる前に、以下の操作を行います。 ■ 電源スイッチ（ON/OFF）① を押して、食器洗い機の電源を切ります。
	給水が制限されています。 ■ 止水栓を完全に開け、プログラムを再開します。 ■ 取水口の水圧が 0.1 Mpa よりも低くなっています。取り付け設置業者にご相談ください。
SolarSave**（ソーラーセーブ）プログラムのディスプレイに、以下のエラーメッセージがディスプレイに表示される。** ℹ Intake temp. too low **（給水温度が低すぎます）**	給水温度が、必要な 45℃に達していません（「給水 / 排水の接続－給水」を参照）。 ■ プログラムを再び開始します。 ■ エラーメッセージが再び表示された場合、別のプログラムを選択してください。

排水のエラー

問題	原因および対策
ブザーが鳴る。 **以下のエラーメッセージがディスプレイに表示される。** Drain fault **（排水エラー）**	問題の解決に取りかかる前に、以下の操作を行います。 ■ 電源スイッチ（ON/OFF）⏻ を押して、食器洗い機の電源を切ります。
	排水が制限されています。 庫内に水が残っている可能性があります。 ■ トリプルフィルターを掃除します。（「掃除とお手入れ－トリプルフィルターのクリーニング」参照）。 ■ 排水ポンプを掃除します（「メンテナンス」参照）。 ■ 逆止弁を掃除します（「メンテナンス」参照）。 ■ 排水ホースのよじれを直します。

こんなとき、どうしたらいい？

一般的な問題

問題	原因および対策
ディスプレイが点灯しない。	エネルギー節約のため、ディスプレイが自動的に切れています。 ■ 電源スイッチ（ON/OFF）Ⓘ を押して、食器洗い機の電源を入れます。
ドアを開いても庫内照明が点灯しない。	照明がつかないように設定されています。 ■ 照明のスイッチを再び入れます（「設定メニュー－庫内照明（ブリリアントライト）」）を参照）。
プログラム終了時に洗剤が容器に残っている。	洗剤を入れたときに、洗剤の容器が湿っていました。 ■ 洗剤を入れる前に、容器が乾いていることを確認します。
洗剤投入口のカバーがきちんと閉まらない。	洗剤のカスが詰まって、つめがかみ合わなくなっています。 ■ つめに付着した洗剤を取り除きます。
プログラムの終了時に、ドアの内側および庫内の壁に水蒸気の膜が付いている。	これは余熱乾燥システムによるもので、故障ではありません。水蒸気は、しばらくすると消えます。

問題	原因および対策
プログラムの終了時に庫内に水が溜まっている。	問題の解決に取りかかる前に、以下の操作を行います。 ■ 電源スイッチ（ON/OFF）① を押して、食器洗い機の電源を切ります。
	トリプルフィルターが詰まっています。 ■ トリプルフィルターを掃除します。（「掃除とお手入れ－トリプルフィルターのクリーニング」参照）
	排水ポンプまたは逆止弁が詰まっている可能性があります。 ■ 排水ポンプまたは逆止弁を掃除します（「メンテナンス」参照）。
	排水ホースがよじれています。 ■ 排水ホースのよじれを直します。

こんなとき、どうしたらいい？

使用中の音

問題	原因および対策
庫内で何かに当たる音がする。	スプレーアームがバスケット内の食器に当たっています。 ■ プログラムを中断し、スプレーアームに当たっている食器を入れ直します。
庫内でガタガタと音がする。	庫内の食器類が安定していません。 ■ プログラムを中断し、食器を入れ直します。
	さくらんぼの種などの異物が排水ポンプに詰まっています。 ■ 排水ポンプから異物を取り除きます（「メンテナンスー排水ポンプと逆止弁のクリーニング」参照）。
給水管で何かに当たる音がする。	設置場所や配水管の交差が原因で起きる場合があります。 ■ 食器洗い機の機能には影響ありません。設備の点検をご希望の場合は、適正な資格のある水道工事事業者にご相談ください。

食器がきれいにならない

問題	原因および対策
食器類がきれいにならない。	食器類が正しくセットされていません。 ■「食器の入れ方」の注意点を参照してください。
	プログラムの選択が不適切でした。 ■ より強力なプログラムを選択します。（「プログラム早見表」参照）
	ほとんどの食器は軽い汚れですが、一部に茶渋など頑固な汚れがあります。 ■ Sensor wash（センサーウォッシュ）のプログラムオプションを使用します。（「設定メニュー－ Sensor wash（センサーウォッシュ）」参照）
	洗剤の量が足りていません。 ■ 洗剤の量を増やすか、洗剤を変えてください。
	食器類がスプレーアームの回転を妨げています。 ■ スプレーアームがスムーズに回転するように、食器類を入れ直します。
	トリプルフィルターが汚れているか、正しく取り付けられていません。 これにより、スプレーアームの噴水口が詰まることがあります。 ■ トリプルフィルターを掃除するか、正しく取り付けます。または、その両方を行います。 ■ スプレーアームの噴水口を掃除します。（「掃除とお手入れ－スプレーアームのクリーニング」参照）
	逆止弁が開き、詰まっています。このため、汚れた水が庫内に逆流しました。 ■ 排水ポンプと逆止弁を掃除します。（「メンテナンス－排水ポンプと逆止弁のクリーニング」参照）

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
ガラス製品および小物類に染みが残っている。ガラス製品の表面が青みを帯びて光っている。膜は拭き取ることができる。	乾燥仕上剤の設定投入量が多すぎます。 ■ 投入量を減らします（「設定メニューー乾燥仕上剤（リンスエイド）」を参照）。
食器類、小物類、グラス類が乾いていない、または、乾き具合がまだらになっている。	乾燥仕上剤の量が足りていないか、乾燥仕上剤の容器が空になっています。 ■ 乾燥仕上剤を容器に補給し、投入量を増やすか、乾燥仕上剤を変えてください（「初めてお使いになる前にー乾燥仕上剤」参照）。
	食器を庫内から出すのが早すぎました。 ■ 食器をしばらく入れたままにします（「操作」参照）。
	使用した配合タブレットの乾燥効果が不十分です。 ■ 洗剤を変えるか、乾燥仕上剤を容器に補給してください（「初めてお使いになる前にー乾燥仕上剤」参照）。
ガラス製品が茶色または青色がかっている。膜は拭き取ることができない。	洗剤が原因と考えられます。 ■ 洗剤を変えてください。
ガラス製品の光沢がなくなり、変色している。膜は拭き取ることができない。	そのガラス製品は食器洗い機で洗えません。表面が傷ついています。 ■ 対応策はありません。 食器洗い機で洗えるガラス製品をご購入ください。
紅茶や口紅の染みが完全に落ちない。	選択したプログラムの洗浄温度が低すぎました。 ■ 洗浄温度の高いプログラムを選択します。
	ご使用の洗剤の漂白効果が不十分でした。 ■ 洗剤を変えてください。
プラスチック製品が変色する。	人参、トマト、ケチャップなどに含まれる天然色素が原因と考えられます。ご使用の洗剤の量、またはその洗剤の漂白効果が、天然色素に対して不十分でした。 ■ 洗剤の量を増やします（「操作ー洗剤」を参照）。 変色を元に戻すことはできません。

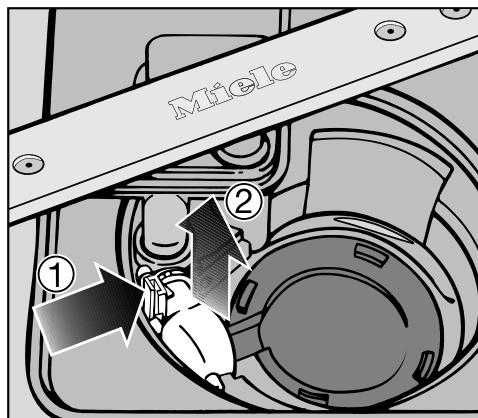
問題	原因および対策
小物類および食器に白いカスが残る。ガラス製品が曇る。膜は拭き取ることができる。	乾燥仕上剤の量が足りていません。 ■ 投入量を増やします（「設定メニューー乾燥仕上剤（リンスエイド）」を参照）。
	不適切な配合洗剤を使用しました。 ■ 洗剤を変えてください。標準の液体洗剤、タブレット洗剤、または粉末洗剤を使用し、食器洗い機の乾燥仕上剤の投入口に乾燥仕上剤を補給します。
小物類にさびの染みが付いている。	さびが出た小物類は食器洗い機で洗えません。 ■ 対応策はありません。 食器洗い機で洗える小物類をご購入ください。

排水ポンプと逆止弁のクリーニング

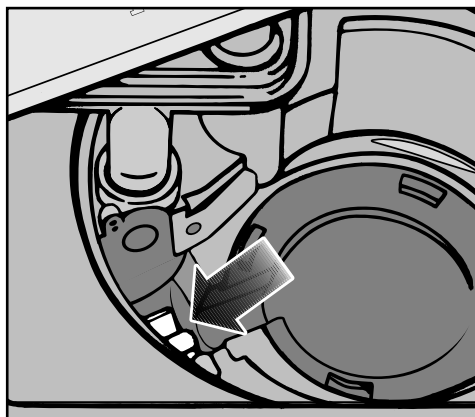
プログラムが終わっても、庫内の水が抜けていない場合は、排水ポンプと逆止弁が詰まっている可能性があります。これは、簡単に取り除くことができます。

■ 食器洗い機を電源から切断します。食器洗い機の電源を切り、電源プラグを抜きます。

■ 庫内からトリプルフィルターを取り外します（「掃除とお手入れ－トリプルフィルターのクリーニング」参照）。

■ 適切な容器やキッチン用品を使って、庫内に残っている水を汲み出します。

■ 逆止弁のロックを内側へ押します ①。

■ 逆止弁を上方向に取り外し ②、流水できれいに洗います。

■ 逆止弁に付着している異物をすべて取り除きます。

排水ポンプは逆止弁の下に取り付けられています（矢印）。

■ 排水ポンプに付着している異物をすべて取り除きます（ガラスや骨の破片は特に見えにくく、ケガの恐れがあるのでご注意ください）。排水ポンプの羽根を手で回し、他に異物がないことを確認します。羽根を回すときに、軽い抵抗を感じます。

■ 逆止弁を慎重に元に戻し、ロックをかけて固定します。

ロックは、必ず正しくかみ合わせてください。

排水ポンプおよび逆止弁を掃除する際には、デリケートな部品を傷つけないように十分注意してください。

アフターサービス、型式表示シール

ご自分では修理できない故障が生じた場合や、本製品が保証期間中の場合は、下記にお問い合わせください。

– ミーレ販売代理店

– ミーレ・ジャパンのコンタクトセンター（最終ページを参照）

コンタクトセンターにお問い合わせになる場合、型式表示シールに記載された、ご使用の機器の型番と製造番号をお知らせください。

■ 修理受付および製品に関するご相談や使い方についてのお問い合わせは月－金（土日祝休）の9:00 から 17:30 までとさせていただきます。

オプション

お手入れ用品と同様、食器洗い機用洗剤と乾燥仕上剤もオプション品として販売されています。
製品はすべて、ミーレの食器洗い機に使用できます。

これら及び他の製品も、インターネットでご注文できます。www.miele-store.jp をご覧ください。

食器洗い機用洗剤と乾燥仕上剤（リンスエイド）

ミーレの食器洗い機は、素晴らしい品質とパフォーマンスを誇ります。しかし、常に最良の仕上がりを得るには、食器洗い機用洗剤と乾燥仕上剤の選択が重要です。使用するメーカーにより、仕上がりが異なるからです。
ミーレの食器洗い機用に特別に開発されたミーレケアコレクションの製品を使用すれば、最適な結果を得ることができます。

タブレット洗剤

- 頑固な汚れを取り除き、輝くような洗い上がりに
- 乾燥仕上剤、グラス保護などの成分を配合
- リン酸塩無配合で、環境に配慮
- フィルムは水溶性で、開けずにそのまま洗剤ケースにセット可能

乾燥仕上剤

- グラスをピカピカに美しく
- 食器の乾燥状態を促進
- グラスの腐食を軽減
- 簡単に投入できるキャップデザイン

食器洗い機お手入れ製品

ミーレのお手入れ用品で、食洗機を最高の状態に保てます。

食器洗い機用ディスケーラー

– 頑固な水アカも取り除く

– クエン酸でやさしく

食器洗い機用庫内洗浄剤

– 臭いや水アカ、軽い汚れを取り除く

– パッキンの柔軟性、気密性を保つ

付属品

モデルにより、標準で付属されている場合があります。

カプチナトーレ・インサート

ミーレエスプレッソマシンのカプチナトーレの部品を洗浄するのに使用できます。

グラスレール

下段バスケット内に、柄のあるグラスを安定させることができます。

電源接続

電源接続

電気配線等の作業は、すべて厳正に国および地域の電気設備基準にしたがって適任な有資格者が行わなければなりません。
無資格者による設置、修理、その他の工事は危険です。当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。
設置または修理作業が完了するまで、本製品の電源を切ってあることを確認してください。
本製品は必ず正しく設置してから使用してください。すべての電気部品を確実に遮へいするには正しく設置する必要があります。充電部は露出させないでください。
本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

電圧、定格消費電力、周波数については、型式表示シールに記載してあります。これらの数値が屋内の主電源に一致していることを確認してください。

本製品の接続は、必ず電気設備基準に合ったブレーカーを経由して行ってください。

また、開閉スイッチは容易に点検できる位置に設けることが必要です。

<重要>

単相三線式 200V 15A（アース付）専用コンセントコードにて納品されます。

コンセントの形状を確認の上、確実に接続してください。

<警告>

本製品は、必ず接地（アース）してください。

<重要>

本製品の電気的安全性は、電気設備基準に合った有効な接地を行って初めて約束できます。この基本的な安全基準を電気工事士がテストすることはとても重要なことです。
感電などの不十分な接地の結果に対する製造者責任は負いかねます。

直接的または間接的に、不正な設置や接続が行われた場合の被害・損害に対しては、いずれの場合も製造者責任を負いかねます。

ウォータープルーフシステム

機器の接続が適切に行われていれば、万が一水漏れが起きた場合でも、ミーレのウォータープルーフシステムによって周辺設備へのダメージを防ぐことができます。

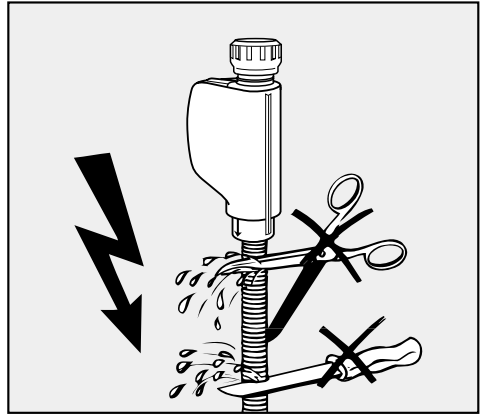
給水

食器洗い機内の水は飲まないでください。

– 本食器洗い機は、冷水または給湯に接続することができます（60℃以下)。
ミーレでは、給湯への接続は、安価である場合（太陽光発電の場合など）に限っておå奨めしています。給湯に接続した場合、通常であれば低温水で行われるプログラムの全工程が温水で行われます。

– 取水口の流圧は、0.1 – 1 Mpa である必要があります。水圧が高すぎる場合は、減圧弁を取り付ける必要があります。

本食器洗い機を給水に接続したら、給水 / 排水のすべての接続に水漏れが発生していないかチェックしてください。

本製品の損傷を防ぐため、食器洗い機は、必ず完全にエア抜きされた配管に接続してください。

給水ホースには電気の流れる導線が取り付けられています。給水ホースを短くしたり、傷つけたりしないようご注意ください（図を参照)。

給水 / 排水の接続

排水

- 本製品の排水システムには逆止弁が装備されているため、汚水が排水ホースから食器洗い機内へ逆流することはありません。
- 食器洗い機には、約 1.5 m のフレキシブルな排水ホースが付属しています。排水ホースの内径は 22 mm です。
- 排水ホースは、ホースを長くする接続部品を使用して延長できます。延長する場合は、排水ホースが 4 m 以上にならないようにしてください。また、排水ホースの最大よう程が 1 m を超えないようにしてください。
- ホースをご家庭の排水システムに直接接続する場合は、付属のホースクリップをご使用ください。
- ホースは、本製品の右または左のどちらにも誘導できます。
- 庫内の排水ホース接続部は、様々な太さのホースに対応できます。接続部が排水ホースに深く入り過ぎている場合は、短くする必要があります。短くしないと、ホースが詰まることがあります。
- 排水ホースは切って短くしないでください。

ホースがよじれていないことをご確認ください。また、つぶされていたり、引っ張られたりしていないことをご確認ください。

本食器洗い機を排水システムに接続したら、給水 / 排水のすべての接続に水漏れが発生していないかチェックしてください。

仕様

型式	G6910SC
外形寸法	W 598 × D 570 × H 805 – 870
ビルトイン開口寸法	W 600 × D 580 × H 810 – 875
重量	最大 64 kg
電圧	型式表示シールを参照
定格消費電力	型式表示シールを参照
電源オフ時消費電力	0.20 W
電源オン時消費電力	2.50 W
作動給水圧	0.1 – 1MPa
給湯との接続	60 ℃以下
よう程	最大 1m
排水ホースの長さ	最大 4 m
電源コード	約 1.9 m
容量	14 人分 *

* IEC: 国際電気標準会議（欧州においては、平たい皿類を中心とした食器を用いた国際基準を使用しています。）

設定メニュー

標準の設定を変更する設定メニュー

設定メニューを開く

■ 食器洗い機の電源が切れている場合、電源スイッチ（ON/OFF）① を押して、食器洗い機の電源を入れます。

メインメニューがディスプレイに表示されます。
メモリー機能を有効にしている場合、最後に選択したプログラムのプログラムメニューが代わりに表示されます（「Memory（メモリー）」を参照）。この場合、「戻る」⮌ センサーを押して、メインメニューに戻ります。

表示と操作についての詳細は、「設定メニュー」の中の該当箇所を参照してください。

■ Setting（設定）⚑ を選択します。

ディスプレイが Setting（設定）⚑ メニューに変わります。

■ 変更するオプションを選択します。

ℹセンサーを押すと、現在選択しているプログラムについての詳細情報が呼び出されます。

すでに選択されているサブオプションの隣には ✓ が表示されます。

■ サブメニューを終了するには、「戻る」⮌ センサーを押します。

上のメニューに戻ります。

Language（言語）⚑

ディスプレイは、数種類の異なる言語のいずれかで表示されるように設定できます。

Language（言語）⚑ サブメニューを使用して、表示される言語を選択できます。

■ ご希望の言語を選択し、OK を押して確定します。

言語によっては、国のオプションがあります。

■ その場合、ご希望の国を選択し、OK を押して確定します。

Language **（言語）⚑の後に表示されている旗は、読めない言語が設定されている場合の案内役を果たします。**
読めない言語が設定されている場合、旗の付いているオプションをずっと選んでいくと、Language **（言語）⚑サブメニューにたどり着きます。**

時刻

食器洗い機は、時間（時計）表示ディスプレイが無効の状態で出荷されます。

エネルギー節約のため、最後にセンサーを押してから、あるいはプログラムが終了してから数分後に、自動的に電源が切れます。

時間（時計）表示ディスプレイの設定方法

時間（時計）表示ディスプレイが有効の場合、最後にセンサーを押してから、あるいはプログラムが終了してから数分後に、現在時刻が表示されます。

■ Display（表示）オプションを選択します。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

Night dimming（夜間電源オフ）オプションを使用すると、夜間には時刻表示が自動的に消灯します。

■ On または Night dimming（夜間電源オフ）を選択した場合、エネルギー消費量が増える旨のメッセージが表示されます。確認し、OK を押します。

24 時間制または 12 時間制を選択する方法

24 時間制または 12 時間制を選択できます。

■ Clock format（時刻表示）オプションを選択します。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

時刻の設定方法

現在時刻を設定できます。
Delay start（スタート予約）プログラムオプションを使用する前に現在時刻を設定する必要があります。

■ Set the time（設定）オプションを選択します。

■ +/- を押して「時」を設定し、OK を押して確定します。
さらに「分」を設定し、OK を押して確定します。

これで時刻が設定されました。

日付

現在の日付を設定し、ディスプレイに表示させることができます。

■ +/- を押して「年」を設定し、OK を押して確定します。
次に「月」、「日」を設定し、それぞれ OK を押して確定します。

乾燥仕上剤（リンスエイド）

最適な仕上がりになるように、乾燥仕上剤の投入量を調整することができます。
乾燥仕上剤の投入量は、約 0 ～ 6 ml に設定できます。
工場設定は 3 ml です。

センサーウォッシュの調節機能を有効にすると、Sensor wash（センサーウォッシュ）プログラムで投入される乾燥仕上剤の量は、その設定より多くなることがあります。

食器やガラス製品に水滴のあとが残る場合は、以下のようにしてください。

– 乾燥仕上剤の投入量を増やします。

食器やガラス製品に曇りや汚れが残る場合は、以下のようにしてください。

– 乾燥仕上剤の投入量を減らします。

■ +/- センサーで乾燥仕上剤の投入量を設定し、OK を押して確定します。

エネルギー消費量（エコフィードバック）

ディスプレイに、現在選択されているプログラムの電力量・水の消費量を表示させるようにすることができます。消費量の目安は、プログラム開始前に表示されます。実際の消費量は、プログラム終了後に表示されます。
このプログラムでは、前に実行したすべてのプログラムで使用された電力量・水の消費量の合計も確認できます（「環境保護のために－エコフィードバック消費量表示」を参照）。

消費表示

■ Display consumption（消費量表示）オプションを選択します。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

消費量の合計

Energy（エネルギー（電力量））と Water（水）の数値を表示できます。

■ Total consumption（合計消費量）オプションを選択します。

合計消費量の数値を 0 にすることもできます。

■ オプションの Reset（リセット）を選択します。

■ Yes（はい）オプションを選択します。

■ メッセージを OK で確定します。

数値が 0 にリセットされました。

Sensor wash（センサーウォッシュ）

Sensor wash（センサーウォッシュ）プログラムは、少量の頑固な汚れを落とすように調節できます。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

AutoOpen（オートオープン）

乾燥を伴うプログラム（Extra quiet（エクストラクワイエット）を除く）の最後になると、乾燥を促進させるために自動的にドアが少し開きます（「プログラム早見表」を参照）。

この機能は無効にすることもできます。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

オートオープン機能を無効にした場合にそれでも、プログラム終了時にはドアを開きたい場合は、ドアを完全に開けるようにしてください。そうしないと、ファンが既に止まっているため、食器洗い機から発生する蒸気によりカウンターの縁が損傷する恐れがあります。

庫内照明（ブリリアントライト）

本製品には庫内照明があります。
ドアが開いている場合、照明は 15 分後に自動的に消えます。

また、庫内照明のスイッチを常に切った状態にすることもできます。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

Rinse aid（リンスエイド）不足表示メッセージ

乾燥仕上剤があらかじめ配合されている洗剤をご使用になる場合は、この表示ランプをご希望に応じて無効にすることもできます。洗剤エージェント機能はこの影響を受けません（「追加機能－洗剤エージェント」を参照）。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

乾燥仕上剤が配合されていない洗剤に切り替えるときには、乾燥仕上剤を補給し、不足表示メッセージも表示される設定に戻すようにすることが重要です。

Check filters（フィルターチェック）

フィルターのチェックを促す通知が表示される間隔を調整できます。
間隔は、プログラムサイクル 30 ～ 60 回の間で選択できます。

工場設定では、フィルターチェックメッセージはプログラムサイクル 50 回ごとに 1 回表示されます。

■ ご希望の間隔を選択し、OK を押して確定します。

Change main menu(メインメニューの変更）

プログラム選択メニューに表示されるプログラムの順序を変更できます。また、お好みのプログラムを 4 つまでプログラム配置場所の先頭に入れることもできます。

■ プログラム選択メニューで 1 番目から 4 番目までの場所に配置するプログラムを選択します。

■ それぞれの場所を OK で確定します。

ディスプレイに、選択したプログラムが表示されます。

■ 表示されている順序で良ければ、OK で確定します。

■ 順序を変更する場合は、Change（変更）を選択します。

再び入力します。

Save extras（追加保存）

各プログラムについて、Short（ショート）などの追加機能を設定できます（「追加機能－追加オプション」を参照）。

Save extras（追加保存）オプションを使用すると、特定のプログラム向けに選択した設定を保存して、今後そのプログラムを実行したときに自動的に選択されるようにすることができます。

本食器洗い機は、この機能を無効にして出荷されます。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

System lock（システムロック）

システムロックは、食器洗い機が知らない間に使用されるのを防ぎます。

システムロックが有効なときに本食器洗い機の電源を入れようとすると、ディスプレイにSystem lock（システムロック）🔒が表示されます。

ロックをキャンセルしないと、食器洗い機を使用できません。

システムロックが有効になっている間は、本製品はスイッチを入れるたびにロックされます。

本食器洗い機は、システムロックを無効にして出荷されます。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

システムロックをキャンセルする方法

食器洗い機のロックを解除するには、以下の手順を実行します。

■ 電源スイッチ（ON/OFF）⏻ を押して、食器洗い機の電源を入れます。

ディスプレイに、System lock（システムロック）🔒が表示されます。

■ OK センサーを 6 秒以上押して確定します。

本食器洗い機のロックが解除され、使用できるようになります。

Temperature（温度）

温度は、℃（摂氏）または℉（華氏）で表示できます。

工場設定は℃（摂氏）です。

■ ご希望のオプションを選択し、OK を押して確定します。

Brightness（明るさ）

ディスプレイの明るさの設定は 7 段階です。

■ ご希望の明るさを選択し、OK を押して確定します。

Volume（音量）

プログラムの終了時、および本製品にエラーが発生した際には、ブザーが鳴ります。

エラー発生時のブザー

エラーが発生した場合、非常に短い一時停止を挟むブザーが 4 度鳴ります。

エラーが発生した場合に鳴るブザーは、無効にすることはできません。

プログラムの終了時のブザー

プログラムの終了時に、非常に短い一時停止を挟むブザーが 4 度鳴ります。

Buzzer tones（アラーム音）

ブザーの音量レベルは 7 段階から選択できます。また、消音にすることもできます。

- ご希望の音量レベルを選択します。またはオフにします。
- OK を押して確定します。

Night time buzzer tone（夜間アラーム音）

夜間については、異なるブザー音量レベルを選択できます。

- ご希望の音量レベルを選択します。またはオフにします。
- OK を押して確定します。

Night time（夜間時間）

夜間の開始時刻と終了時刻を選択できます。

- Start at（開始:）オプションを選択します。
- +/- で夜間の開始時刻を設定し、それぞれ OK を押して確定します。
- Finish at（終了:）オプションを選択します。
- +/- で夜間の終了時刻を設定し、それぞれ OK を押して確定します。

Keypad tone（操作音）

センサーを押すたびに操作音が鳴ります。

操作音の音量レベルは 7 段階から選択できます。また、消音にすることもできます。

- ご希望の音量レベルを選択します。またはオフにします。
- OK を押して確定します。

Memory（メモリー）

メモリー機能を使用して、最後に選択したプログラムを保存できます。
食器洗い機の電源を切って再び入れた場合、最後に選択したプログラムが ECO（エコ）プログラムの代わりにディスプレイに表示されます。

■ 必要な設定を選択し、OK を押して確定します。

Version info（バージョンインフォ）

技術サポートを目的として、食器洗い機のソフトウェアバージョンを確認できます。

■ OK で確定します。

EcoStart（エコスタート）

食器洗い機を経済的に使用するために、EcoStart（エコスタート）オプションを使用し、安い電気料金の時間帯を選ぶことができます（「追加機能－ EcoStart（エコスタート）付きスタート予約タイマー」を参照）。
このオプションが選択されると、最安の電気料金の時間帯に食器洗い機が自動的にスタートします。

このオプションを使用するには、まず最大 3 つの（食器洗い機がスタートする）時間帯の電気料金表を設定する必要があります。これらの電気料金表には、異なる優先順位を設定できます。最安の電気料金の時間帯は「優先 1」となります。

最安の電気料金の時間帯を知るには、電力会社に問い合わせてください。

電気料金の時間帯が設定されると、EcoStart（エコスタート）オプションを使用し、各プログラムで遅くとも終了させたい時間を設定できます。
食器洗い機が、最安の電気料金の時間帯で自動的にスタートします。プログラムは、設定された終了時間内に終了します。

電気料金表の設定方法

EcoStart（エコスタート）オプションを使用する前に、最低 1 つの時間帯の電気料金表を設定する必要があります。

■ T1 ～ T3 より電気料金表を選択します。

選択された電気料金表の開始時刻が表示され、「時」の数字が強調されます。

■ +/- センサーを押して開始時刻の「時」と「分」を設定し、それぞれ OK を押して確定します。

選択された電気料金表の終了時刻が表示され、「時」の数字が強調されます。

■ +/- センサーを押して終了時刻の「時」と「分」を設定し、それぞれ OK を押して確定します。

電気料金表が確定され、優先順位がディスプレイに表示されます。

■ ご希望の優先順位を選択し、OK を押して確定します。

■ メッセージを OK で確定します。

電気料金表が有効となります。

電気料金表の変更方法

電気料金表の開始・終了時間、優先順位を変更できます。

■ T1 ～ T3 より電気料金表を選択します。

■ 変更する設定を選択します。

■ +/- センサーで設定を変更し、OK を押して確定します。

変更が保存されます。

電気料金表の削除方法

■ 電気料金表の設定を削除し、この時間帯用の EcoStart（エコスタート）オプションを無効にできます。

■ T1 ～ T3 より電気料金表を選択します。

■ Delete（削除）を選択します。

■ Delete T1?（T1 削除 ?）を Delete（削除）で確定します。

選択された電気料金表の設定がリセットされます。

■ メッセージを OK で確定します。

電気料金表が削除されます。

Showroom programme（ショールームプログラム）

デモ専用です。

ショールームでの使用を目的とした様々なデモプログラムが用意されています。

– Demo mode（デモモード）
  ショールーム用デモプログラムです。

– Demo with sound（デモ すすぎ音）
  本プログラムでは、食器洗い機の音を実演するためにサーキュレーションポンプが有効になります。

– Demo AutoOpen（デモ オートオープン乾燥）
  ドアが自動的に開きます。

– BrilliantLight（デモブリリアンライト）
  庫内照明が常に入っている状態になります。

Factory default（工場出荷時設定）

すべての設定を工場設定に戻すことができます。

選択肢は、Appliance setting reset（機器設定）または Main menu（メインメニュー）です。

■ リセットしたい設定を選択します。

■ Reset settings?（本体の設定をリセットしますか？）または Reset Main menu?（メインメニューをリセット？）メッセージを Yes（はい）で確定します。

設定メニューを閉じるには

Setting（設定）⚑ メニューを終了するには、「戻る」 ⮌ センサーを押します。ディスプレイがメインメニューに戻ります。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い機の点検を!

ご使用の際、
このようなことはありませんか

- ●電源コードやプラグが異常に熱い、キズがある。
- ●運転が時々止まる。
- ●本体に触れると電気を感じる。
- ●焦げ臭いニオイがする
- ●運転中に異常音や振動がある。
- ●水漏れがする。
- ●その他の異常や故障がある。

● 使用を中止してください ●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

コンタクトセンター　固定電話からはフリーダイヤル　0120-310-647
携帯電話・PHSからはナビダイヤル　0570-096-300

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-10-11　目黒山手プレイス

www.miele.co.jp

G 6910

M.-Nr. 09 660 381 / 00
ja-JP